

長崎 五島

# しま山

登山・トレッキング ガイドブック

マップ付き

五島市全図  
ルートQRコード

# 五島の しま山



五島市は、九州の最西端、長崎市の西方海上約100kmに位置しています。大小140余りの島々からなる五島列島の南西部にあり、総面積は420.04km<sup>2</sup>で、11の有人島と52の無人島で構成されています。島全体の景観はとても美しく1955年には、西海国立公園に指定され、手つかずの自然が数多く残されています。2016年11月には、(公財)日本離島センターの「しま山百選」に五島市の山、鬼岳、七ッ岳、男岳(嵯峨島)、遠見番岳(奈留島)が選定されました。

火山の噴火でできた300～400メートルの山々が多く、福

江島のシンボル「鬼岳」は、市民の憩いの場であり、また星空観察の名所ともなっています。そして、九州百名山の「七ッ岳」、五島列島最高峰の「父ヶ岳」など興味深い山があります。山頂を目指す山道では、時折鳥のさえずりを耳にし、可愛らしい四季折々の植物や鹿の足跡をも目にし、わずかな潮風や森林の薫風は心地よく五感を刺激します。山頂に到達すると目の前に広がる景色は、変化に富んだ海岸線や遠くに映える島々そしてその先には水平線と息をのむ美しさです。しま山の魅力を存分に味わえる瞬間です。

## ■ 本書の見方

- **山名**：表記とその読み方は国土地理院、または地元で慣用的に使われているものを採用しました。
- **標高**：国土地理院地図を参考に採用しました。
- **ばらか度**：五島市の登山難易度レベル（ばらか度）を3段階にしました。五島弁の「ばらか」は、「元気者」という意味があります。

● 五島・しま山の紹介：山の情報満載です。



● 登山地図：登山口から山頂そして下山のルートまでを国土地理院の地図を使って記載しています。

- **高低図**：登山ルートの高高低低が分かります。
- **チェックポイント**：地図・高低図と連動させ、主要になる場所を記載しています。

❗ **ワンポイントアドバイス** 登山道の状況等を記載しています。

**周辺の見どころ** 登山ルート近辺にあるおすすめスポットの紹介です。

**食事処** 登山周辺の食事処等を紹介しています。

**バス時刻表** 2019年3月の交通情報のため、変更される可能性があります。

**COLUMN 五島しま山コラム** 地元ネタなどのちょっとした記事です。

# [目次]



五島のしま山 ごあいさつ P 2

本書の見方 P 3



**01-1 鬼岳**(福江)  
**01-2 鬼岳**コース2  
みどころ/  
星空ナイトツアー  
鬼岳樹木園・鬼岳桜園  
P 6



**02 火ノ岳**(福江)  
みどころ/  
鬼岳樹木園・鬼岳桜園  
五島椿園  
食事処/  
鬼岳四季の里・五島コ  
ンカナ王国・鬼岳温泉  
P 10



**05 翁頭山**(福江)  
P 20



**06 只狩山**(福江)  
みどころ/  
富江陣屋石蔵・珊瑚の碑  
・さんさん富江キャンプ村  
食事処/  
食事処珊瑚・らーめん敏  
P 22



**09 父ヶ岳**(岐宿)  
P 35



**10-1 セツ岳**(玉之浦)  
みどころ/  
七嶽神社・七嶽神社奥殿・荒  
川の足湯  
**10-2 セツ岳・父ヶ  
岳縦断ルート**  
P 36



**13 遠見番山**  
(奈留島)  
みどころ/  
舅ヶ島千畳敷・ユーマン  
の歌碑  
食事処/  
みかん屋・もり食堂・  
イッソヨオブソヨ  
P 48



**14 上山**(久賀島)  
みどころ/  
高麗地藏・久賀島観光交  
流拠点センター  
食事処/  
椿の里  
P 52



### 03 箕岳(福江)

みどころ/  
山城神社・箕岳観音・箕  
岳園地

P 14



### 04 笹岳(福江)

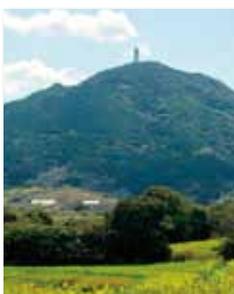
P 18



### 07 勝山(福江)

みどころ/  
空海記念碑「辞本涯」・高  
浜海水浴場  
食事処/  
道の駅遣唐使ふるさと館

P 26



### 08 城岳(岐宿)

みどころ/  
水ノ浦教会・楠原教会・  
魚津が崎公園  
食事処/  
ダイキョーバリュー岐  
宿店

P 30



### 11 大瀬山/ 大瀬埼灯台 (玉之浦)

みどころ/  
大瀬埼灯台・袴りの女神  
像及び大瀬崎鎮魂碑・無  
電之址・大瀬崎無線方位  
信号所・ハチクマの渡り

P 40



### 12 御岳(玉之浦)

みどころ/  
白鳥神社  
食事処/  
ニューバンドラ・ちょ  
うちん家・古民家松ノ  
下

P 44



### 15-1 男岳(嵯峨島)

みどころ/  
嵯峨島教会・千畳敷・  
オーモンデー  
食事処/中村商店

### 15-2 女岳(嵯峨島)

P 56



### 16 細ヶ岳(黄島)

みどころ/  
黄島神社・延命院  
食事処/  
赤江商店・民宿おうしま

P 60

# 01-1 おにだけ 鬼岳

## 火山涙(ペレーの涙)を産出した福江島のシンボル

2時間コース

標高：315m

歩行距離：3.5km

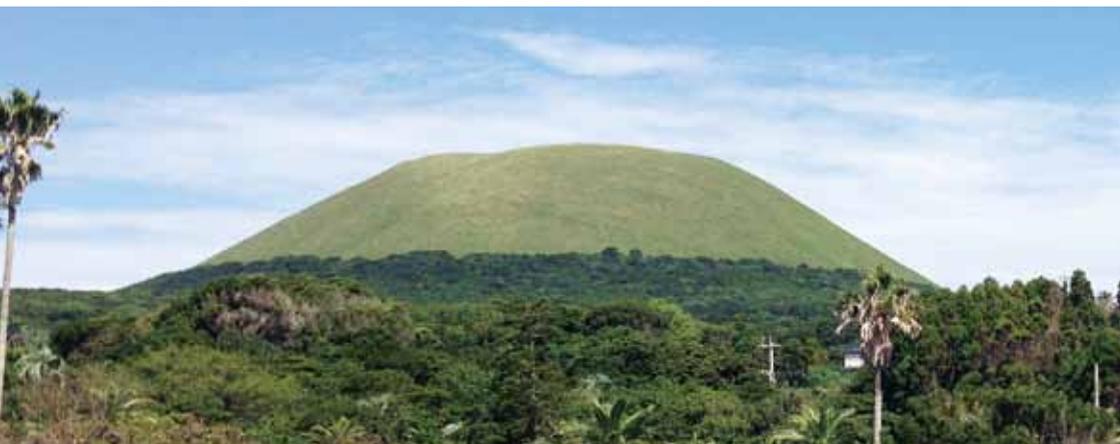
ばらか度：  

高低差：113m

累積標高差：登り162m／降り142m

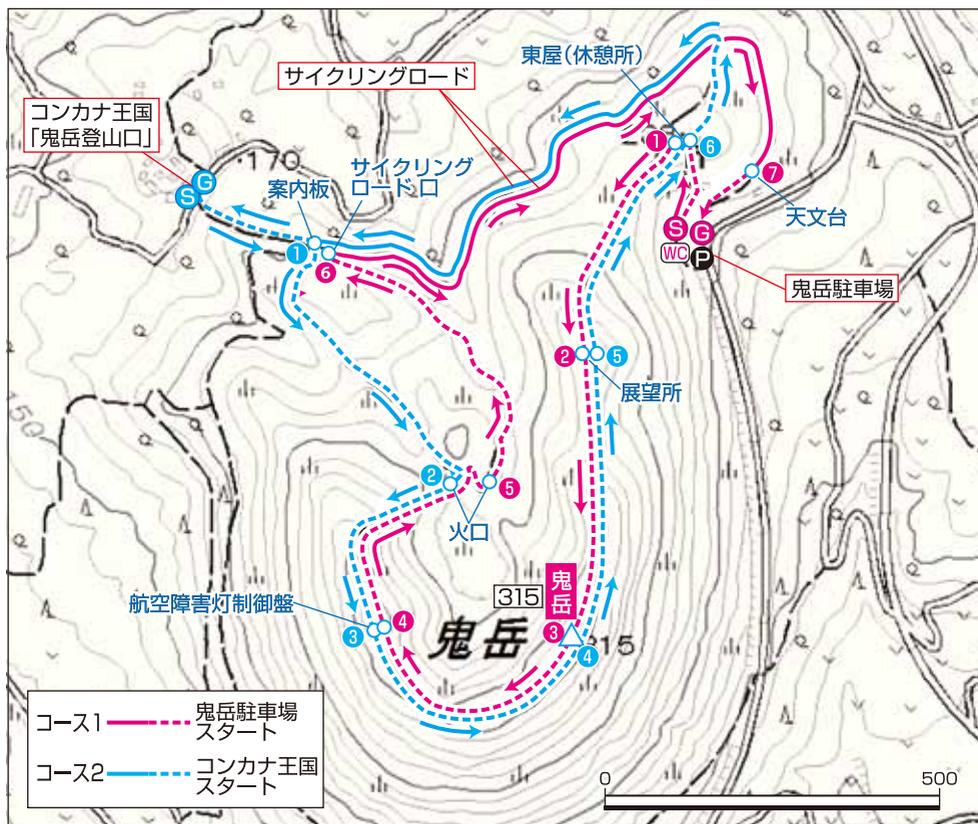
▲登山口：▲鬼岳駐車場 ▼下山口：▼鬼岳駐車場

アクセス：福江港→車で20分 福江空港→車で10分



福江火山群(鬼岳、火ノ岳、城岳、箕岳、臼岳)の主峰で、島民から愛されている福江島のシンボルの山は、全面が芝生の火山です。また1966(昭和41)年まで五穀豊穡祈願の「雨乞い」の風習もありました。1955(昭和30)年には西海国立公園に指定され、尾根沿いに福江空港や市街地、二次離島である黄島・赤島、無人になりつつある黒島が見えます。遠くに2018年に世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」になった久賀島、奈留島・上五島も一望できます。春に、スマレ・ヒナギキョウ・オカオグルマ、夏に、ロクオンソウ・フナバラソウ・ノヒメユリ、秋は、リンドウ・サイヨウシャジン・ノダケ・アキノキリンソウなどの野草に出会えます。18000年前に福江火山群の噴火でできた鑑瀬溶岩海岸は、溶岩が海岸に流れ込み、一気に冷却しました。黒い岩肌が美しい景観の海岸線が約7キロ。火口を一周歩くと偉大な自然のパワーを感じることができます。





チェック  
ポイント



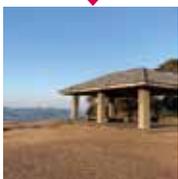
### 鬼岳駐車場

スタート地点  
駐車場・トイレあり。  
大型バスも数台駐車  
できます。



### ④航空障害灯制御盤

空港が直ぐ近くにある  
ため、航空障害灯制御  
盤が設置されています。



### ①東屋(休憩所)

福江つばき空港や市街  
地を一望できます。夜  
は星空スポットです。



### ⑤火口

鬼岳火山群の主峰で、  
直径500mの旧噴火口  
を間近に見ることが  
できます。



### ③山頂

315mの頂上には、可  
愛らしい看板が立ち、  
ここから火口を見るこ  
とができます。



### ⑦天文台

九州でも有数の口径  
60cmニュートン式反  
射望遠鏡が設置され  
ています。

## ！ワンポイントアドバイス

- スタート時点の駐車場付近ではスマホ等は圏外ですが、五島市 Free Wifi は利用できます。
- 山頂までは整備されているので軽装で登ることもできるが、山頂から草を掻き分けながら歩くことが多いため長ズボンが良い。

## 周辺の見どころ



### ●鬼岳星空ナイトツアー

連絡先: 0959-72-2963 (五島市観光協会)

木・金・土曜日の夜、展望所の芝生と天文台を使って星空を見る催しを行っています。前半は30分間、展望所の芝生でリクライニングチェアにゆったりと座って星空ガイドの案内で星空ウオッチ。後半は20分間、天文台で職員のご案内で九州でも有数の口径60cmニュートン式反射望遠鏡を使って、普段見られない繊細な宇宙を臨場感たっぷりに見ることができます。



## COLUMN

### 五島しま山コラム

### 五島しま山紀行

しま山トレッキングガイド  
瀬川 三則



旧聞になりますが、あなたはなぜそんなに山に登るのかと問われて、「そこに山があるから」とだけ答えた登山家がいたそうです。この答え方が名答といえるか否かはわかりません。しかし、アルピニストのような本格派の心情としては、これは意外と本音ではないか？ そうでなければ、生活や仕事を犠牲にしてまで苦勞の多い登山を続けるわけもないだろうと思うのです。何より山が好き、登山が人生ということでしょう。

五島市には、それほど困難な山登りはありません。標高500メートル未満の山であり、すべて日帰りができます。最高峰の父ヶ岳は461m、それに連なる九州百名山の七岳でも431mです。故田部井淳子さんも七岳に登りました。ただし、この二つの山は難所もあり、登山道の整備も十分とは言えない現状なので、装備や体調などは万全を期していただきたい。

登山の楽しみは、やはり頂上に到達したときの達成感ですが、途中の助け合いや語り、草花や木々の発見、すばらしい眺望もあります。低い山、丘のような山でも、あるいは本書にあるような小さな島々にも五島の歴史や文化があることを知ることができます。

ちょっと山を歩いてみたいという方、ぜひ気軽にお出かけください。

# 01

おにだけ

## -2 鬼岳 コース2

2時間コース

標高：315m

歩行距離：3.6km

ばらか度：  

高低差：139m

累積標高差：登り152m／降り147m

▲登山口：▲五島コンカナ王国登山口（ホテル） ▼下山口：▼五島コンカナ王国登山口（ホテル）

アクセス：福江港→車で20分 福江空港→車で10分

五島コンカナ王国ご利用の方におすすめのコースです。登り終わった後は、コンカナ王国内にある鬼岳温泉で疲れをとるのはいかがでしょうか。また施設内には、ワイナリーやレストランもあります。



チェック  
ポイント



コンカナ王国  
「鬼岳登山口」  
スタート地点



④山頂  
315mの頂上



①案内板  
看板には、鬼岳の地図  
や噴火の歴史を記載さ  
れています。



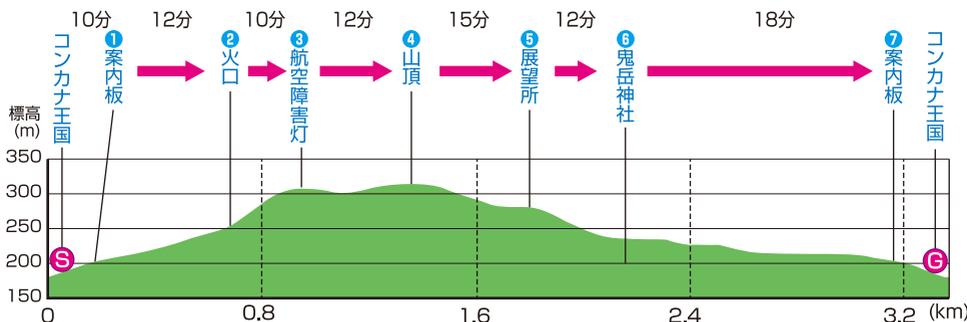
⑥鬼岳神社  
標高250mにある神社  
は、五島観光発展や商  
売繁昌を願って祀られ  
ています。



③航空障害灯制御盤  
空港がすぐ近くにある  
ため、航空障害灯制御  
盤が設置されています。



ゴール  
コンカナ王国  
「鬼岳登山口」



# 02 ひのたけ 火ノ岳

いにしへの「のろし場跡」は野草の宝庫

3時間コース

標高：314.2m

歩行距離：8.13km

ばらか度：

高低差：191m

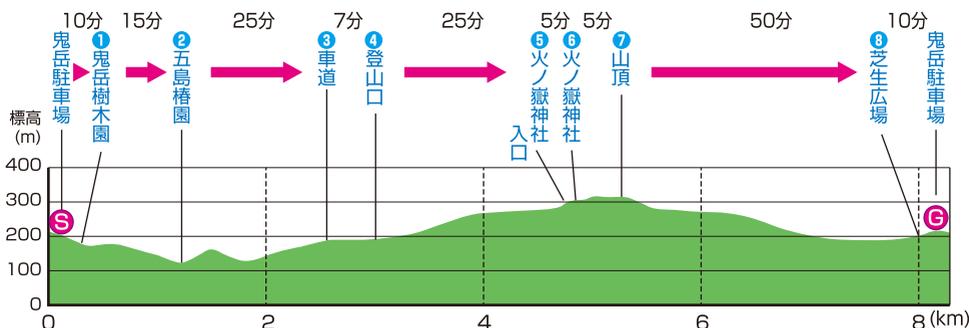
累積標高差：登り264m／降り265m

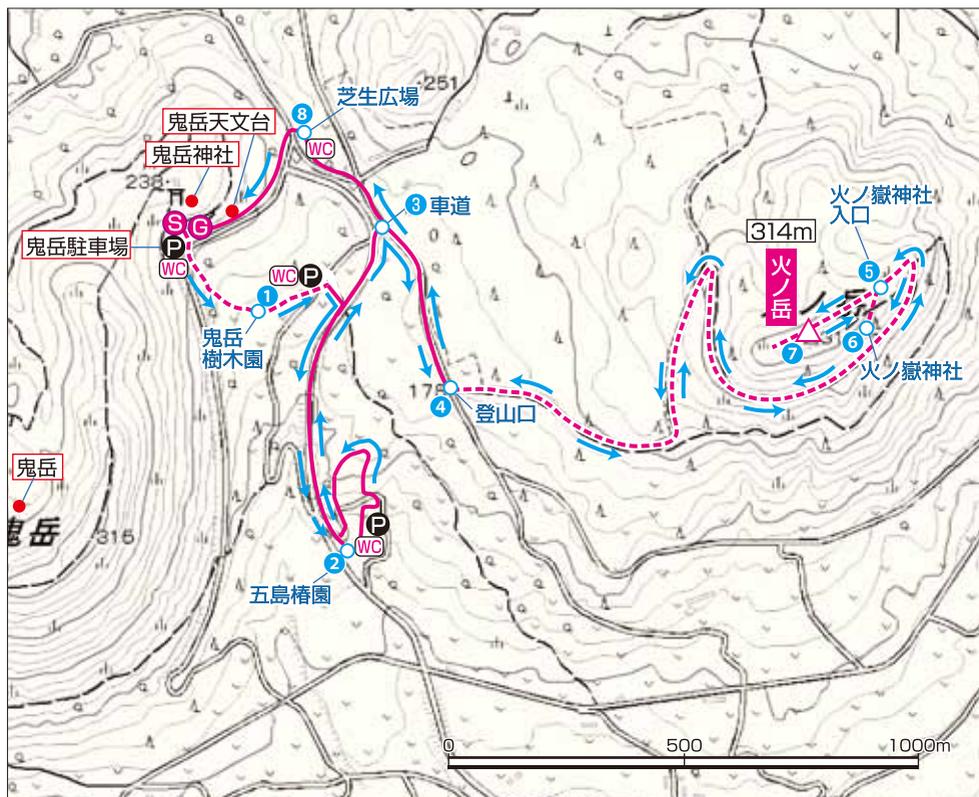
▲登山口：▲鬼岳駐車場 ▼下山口：▼鬼岳駐車場

アクセス：福江港→車で20分 福江空港→車で10分



鬼岳下の桜園を出発し、島の木々を集めた樹木園を抜けると、3000本もの椿を植栽した五島椿園です。遊歩道が整備され全国の名椿を探せます。福江火山群のひとつで、かつて烽台が設置された重要な山です。山頂付近には、火ノ嶽神社の祠があります。いにしえから福江島の人々が合掌し暮らし全般を祈ってきました。この山は登山と言うよりはハイキングコースとしておすすめです。スマレの群落、夏のウバユリ・センニンソウ、晩秋には、マムシグサの赤い実にドキッとさせられます。フキノトウ・ツブキ・ヨモギ・ゼンマイも多くあります。五島ではツバキや、サンキライの葉に饅頭を載せ蒸して食べる習慣があります。多くの野草と出会い鳥のさえずりが聞かれる道が続きます。頂上に立つと、南には目が眩むような東シナ海の波が輝く絶景が待っています。





チェック  
ポイント



### 鬼岳駐車場

スタート  
駐車場はかなり広く、  
バスも数台とめること  
ができます。



### ①鬼岳樹木園

駐車場、トイレもありま  
す。



### ②五島椿園

駐車場、トイレもありま  
す。



### ④登山口

中腹まで車で入ること  
は可能です。ゴルフ場  
の脇を歩きます。



### ⑥火ノ嶽神社

山の神と火の神の二神  
を祭祀した古い祠があ  
ります。



### ⑦山頂

西側に広がる鬼岳を見ら  
ることができます。広いの  
でピクニック気分がゆる  
ゆるとつづります。



### ⑧芝生広場

芝生の広場や野外ステ  
ージあり、市民の憩い  
の広場です。駐車場、  
トイレあり。

ゴール

## ！ワンポイントアドバイス

- 道は整備されていますので軽装で歩けます。
- スタート時点の駐車場付近ではスマホ等は圏外ですが、五島市 Free Wifiは利用できます。

## 周辺の見どころ



### ●鬼岳樹木園・鬼岳桜園

鬼岳桜園は福江観光の資質を高め、市民が花見をたのしめるように昭和49年福江ロータリークラブによって造られました。駐車場横のその鬼岳桜園を散策しながら下っていくと鬼岳樹木園に至ります。広さは2.2haでツバキ科、モクセイ科など樹木の科ごとにゾーンを分けて、264種類、1700本を植栽しています。ツバキのゾーンには8品種490本が植えられています。自然体験を楽しめます。トイレ完備。



### ●五島椿園

面積6haで、園芸品種を含め約275種、3000本の椿を植栽しています。五島の椿を一躍有名にした椿「玉之浦」のゾーンもあります。隣接する鬼岳樹木園と2つ合わせて「五島椿森林公園」として国際ツバキ協会(本部イギリス)から2010(平成22)年「国際優秀椿園」に認定されました。国際優秀椿園は世界に約40カ所、日本には8カ所(2018年現在)しかありません。トイレ完備。



## 食事処



### ●鬼岳四季の里

住所：五島市上大津町2873-1  
電話：0959-74-5469  
営業時間：9:00～18:00  
定休日：12/29～1/3  
地場産品展示・販売コーナー、軽食・喫茶コーナーがあります。



### ●五島コンカナ王国

住所：五島市上大津町2413  
電話：0959-72-1348  
鬼岳の自然に囲まれたリゾートホテルです。売店・ワイナリー・お食事処もあります。



### ●鬼岳温泉/天然 (コンカナ王国内)

褐色の濁り湯が特徴です。豊かな自然に囲まれた天然温泉は、地元の人達からも親しまれ、憩いの場となっています。露天風呂や内湯、うたせ湯、サウナなど多彩な湯船があります。●営業時間 全日 6:00～9:00/15:00～23:00

# 鬼岳・火ノ岳の 野草

春



タチツボスミレ

春



ウラシマソウ

春



ヒトリシズカ

夏



ロクオンソウ

夏



フナバラソウ

夏



ノヒメユリ

秋



ヤクシソウ

秋



サイヨウシャジン

秋



リンドウ

秋



ナンバンキセル

秋



アキノタムラソウ

秋

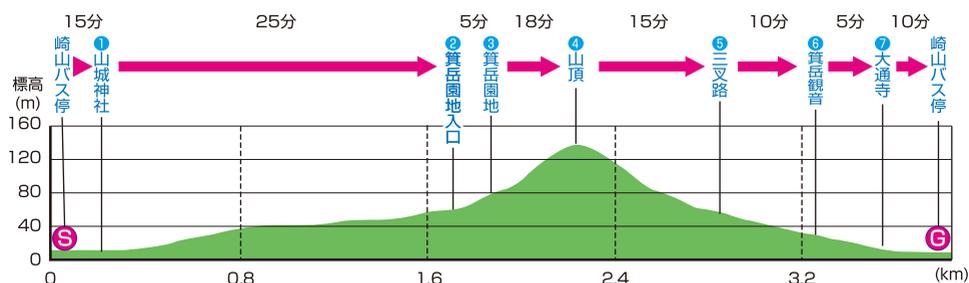


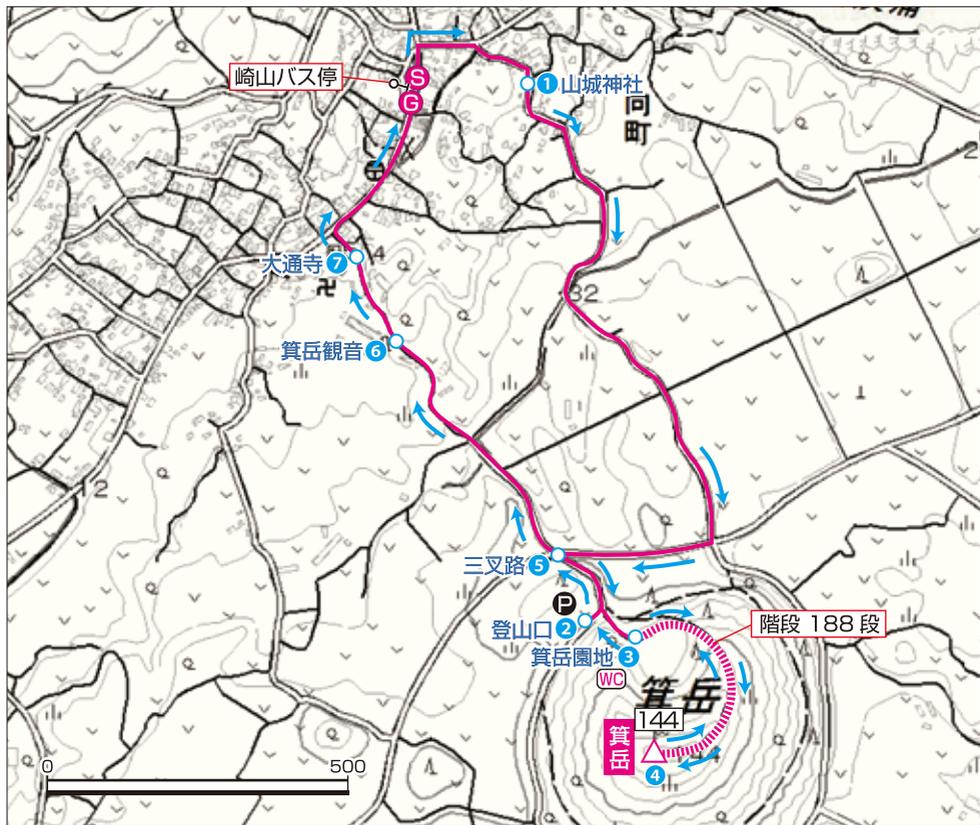
ヒヨドリバナ

2時間コース	標高：144m	歩行距離：3.75km
ばらか度：   	高低差：130m	累積標高差：登り130m／降り130m
▲登山口：▲崎山バス停 ▼下山口：▼崎山バス停		
アクセス：福江港→車で15分 福江空港→車で17分		



箕岳及び臼岳の2つのスコリア丘が並んだ火山の一つが箕岳で、福江火山群の活動で形成されたものです。底径約500m、側面はゆるやかな傾斜で山頂は北に向いて火口は円形の広場となっています。花見など住民の憩いの場所となっています。崎山バス停からスタートし、国の重要無形民俗文化財に指定された奇祭「ヘトマト」の大ぞうりを奉納する山城神社に到着。さらに崎山地区の暮らしぶりを観察しつつ楽しく歩き続けること約30分で登山口に着きます。園地から山頂までは188段の階段がありますが山頂の展望所からは、北に鬼岳・火ノ岳、南の海側には赤島・黄島などが浮かぶ素晴らしい眺望を楽しめます。また、ゆるやかな傾斜地には畑の原初的な形である珍しい円畑まるはたを見ることがもできます。帰りには箕岳観音像に世界平和を祈ります。大通寺(曹洞宗)は五島八十八カ所37番札所になっております。





### 崎山バス停

スタート  
崎山地区は島の中では  
便が多く、島バスを利用  
するのも楽しいです。



### ③箕岳園地

五島市民の憩いの場所  
です。春はお花見、秋  
はミニ運動会で賑います。



### ①山城神社

小さなお堂の横にはお  
堂より大きなならぞう  
りが奉納されています。



### ④山頂

頂上には展望台があり  
ます。海側には赤島・  
黄島・黒島が見えます。



### ②箕岳園地入口

乗用車20台ほど可能な  
駐車場があります。



### ⑦大通寺

「大通寺」では、五島市  
の天然記念物のショウ  
ベンノキなど見ること  
ができます。

## ！ワンポイントアドバイス

●箕岳園地から山頂までは188段の階段が続きます。

## 周辺の見どころ



●**山城神社** 「ヘトマト」の際の大ぞうり奉納の神社で国指定重要無形民俗文化財。下崎山地区に古くから伝わる民俗行事です。白浜神社での奉納相撲に始まり、子孫繁栄を祈願して、着物の新婚の女性2人が樽に乗り「羽つき」を行います。次に「玉せせり」、「綱引き」と続き、最後に長さ3メートルの「大ぞうり」を担いで山城神社へ奉納します。その途中、見物の独身の女性を次々と捕まえてはその上に乗せます。豊作、無病息災を祈願します。



### ●箕岳観音

故里道角次郎翁(下崎山)の自作で、太平洋戦争戦死者の慰霊と世界平和を祈念して建立されました。胸部にはインドから持ち帰った釈迦の仏舎利を納めていると言われています。



### ●箕岳園地

144mの箕岳の裾野にある円形火口が園地です。公園には桜や樺の樹が植えられ年間通して楽しめます。広場は野球やサッカーが出来るほどの広さで、お花見のシーズンはたくさんの島人で賑わいます。

## バス時刻表

福江(発)		崎山バス停(着)
7:50	→	8:04
9:15	→	9:30
10:30	→	10:46
10:50	→	11:05
12:10	→	12:28
13:45	→	14:01

崎山バス停(発)		福江(着)
11:17	→	11:39
13:04	→	13:27
14:12	→	14:32
15:27	→	15:47
16:27	→	16:47

ローカル路線バスは、地元住民に足ですの  
で車内では、思わぬ方言まじりの会話が耳に  
はいる島の生活を感じることができます。停  
留所で停まるたびに、目にする地名には驚き  
と面白さも感じると思います。

スローな時間は、贅沢な時間です。トレッ  
キングや教会、ハワイの様な美しいビーチな  
どバス旅を楽しんでみませんか。福江島限定、  
島外のお客様対象の「お得なバスきっぷ」も

ございます。お気軽にお問合せください。お  
待ちしております。

※お問合せ

五島バス観光課 0959-72-2173

(8:00~17:30/年中無休)

※発売場所

福江港ターミナル内(五島バス観光課)

カンパーナホテル(フロント)



あちこちで群落を作っていて、崖や畑の周囲  
一面に咲いている様は圧巻だ。テッポウユリ  
やオニユリなど他のユリと違って、段違いの

タイワンユリともホ  
ソバテッポウユリとも  
言う。夏の日射しが照  
りつける日中に咲いた  
くましいユリだ。真冬  
の寒さの中でもちらほ  
ら見かける。五島では

繁殖力のたくましさには訳がある。花は一般  
に近親結婚を防ぐため、他の花の花粉をもら  
わないと受精できないが、このタイワンユリ  
は自分のおしべでも受精する。めしべは虫に  
頼らなくても生きてゆけるたくましさがある  
のだ。しかも他のユリは2-3年しないと花が  
咲かないが、このユリは一年目でしっかりと  
花を咲かせる。群落をあちこちで見かけるの  
はこのたくましさ所以である。人間にもこん  
なたくましさが必要なかもしれない。

## フタトガリコヤガ

9月に入ってオクラの葉っぱがほとんどな  
くなっていくのに気づいた。残っている葉も  
あちこちカールしている。よく見ると毛虫が  
あちこちで、ポリポリ、シャリシャリと葉っ  
ぱを食べているではないか。オクラは収穫期  
の真っ最中で殺虫剤を使うわけにいかず、竹  
でつくった箸を使って一匹ずつ、つまみとる  
ことにした。箸でつまんだ瞬間、敵は身体を  
ねじり逃げようとする。この毛虫、土に落と  
してしまえばなぜかじっとして逃げることは  
ない。

そんな訳で、収穫期の真っ最中に収量が落  
ちてしまったが、うちの奥さんは「毎日食べ  
ても食べきれないからちょうどいいじゃない」

と呑気なことをいう。毎日、  
箸を持って格闘している姿  
も知らないで。



毛虫の名前はフタトガリコヤガと言うらし  
い。何度、復唱しても覚えられない、何とも  
変な名前だ。漢字にすると「二尖り小夜蛾」  
となるようだが、これでもよくわからないが、  
漢字にすると名前を覚えられるようになった。  
アオイ科フヨウ属の葉っぱを食害する害虫  
だ。ネットで「フヨウにつく毛虫」で検索す  
ると簡単に見つけることができるが、その中  
で「昆虫を食する」というブログがあった。  
この毛虫をフライパンで煎って食べている人  
がいるようだ。趣味の世界は広い。

# 04 ささだけ 笹岳

山の緑とダムの青がおりなす絶妙な美しさ

5時間コース

標高：389.1m

歩行距離：6.11km

ばらか度：

高低差：362m

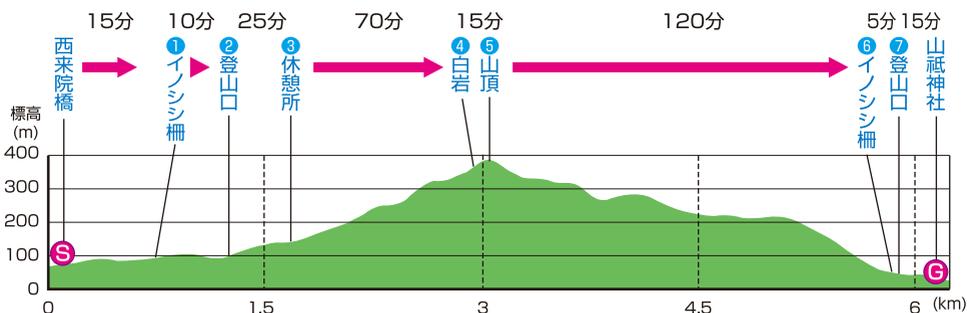
累積標高差：登り358m／降り404m

▲登山口：▲西来院（せいらいん）橋 ▼下山口：▼山祇神社

アクセス：福江港→車で20分 福江空港→車で20分



市街地に近い笹岳は、ダム湖があり水源かん養保安林として熊本営林局が管理しています。生態系も保護され、植物採集など森を荒らす行為は禁止です。西来院橋からスタートし内閣ダムの堰堤を歩き登山道に入って行くコースは、気軽に登れる山です。優しい山容ですが、ガレ場のある原生林を抜けて歩きます。小さな沢を越えると、ゴンズイ・ネムノキ・カンコノキ・コウショウノキ等があり標高を上げて歩くと、ヤマモモ・カコノキ・スタジイ等の大木が見られます。またこの辺りは、カッコウなどの渡りのコースとなっていますので、春先に珍しい鳥と出会えるかも知れません。一枚岩の白岩の上に立つと、爽やかな風を一身に受け別世界の気分です。眼下に広がる一級品の絶景は、いつまでも脳裏から消えません。山頂は、木の枝が視界を遮り景色は望めません。近年、この笹岳は猪が繁殖し登山道もフェンスを開閉しながら歩くことになります。





チェック  
ポイント

● トツレキングコースとして道は整備されていますが、イノシシ出没の影響もあり、ガイドをつけることをおすすめします。



#### 西来院橋

スタート  
トイレなし



#### ①イノシシ用の柵

イノシシが増えているため、必ず柵は締めてください。



#### ②登山口 (市民憩いの森)

トイレ・駐車スペースあり



#### ③休憩所

沢沿いには、休憩所がありますが木の椅子が古くなっています。



#### ④白岩

市街や鬼岳、内閣ダムが一望できます。山頂では見ることができない景色です。



#### ⑤山頂

山頂には三等三角点があります。ベンチがありますので、休憩できます。



#### ⑥イノシシ用の柵

ここにもイノシシの柵があります。必ず締めてください。



#### ゴール/山祇神社

山祇神社は、住吉神社管轄であり、五穀豊穡を願って祀っています。

3時間コース

標高：429m

歩行距離：5.3km

ばらか度：

高低差：357m

累積標高差：登り367m／降り367m

▲登山口：▲大戸池 ▼下山口：▼大戸池

アクセス：福江港→車で20分 福江空港→車で15分



「五島富士」と言われる翁頭山は、「雨通宿の山」から「ウトん山」と呼ばれていましたが、ろう石採掘のために焼き払い「翁の頭」にそっくりになったことが名前の由来になったと言う説もあります。福江島では3番目に高い山であり、一等三角点もあります。農業用水としての翁頭池周辺は、貴重な植物である「タヌキアヤメ」の生息地です。亜熱帯から熱帯分布する南方系の湿原植物であり、五島は日本における分布北限地のひとつです。登山口からは30分ほどで登頂できます。簡易トイレがあり、また展望所も設置されています。標高340mの第一展望台付近にある中学生ゾーン（記念樹や巣箱が設置）からが急な登りで階段が170段ほど続きます。頂上からは、福江市街地や遠くには七ツ岳・父ヶ岳まで展望できます。山道も丸太を使った滑り留めの階段や、ロープの手すり等で道を整備されていますので、子供から年配者まで安心して登れる山です。





2時間30分コース

標高：84m

歩行距離：4.87km

ばらか度：  

高低差：71m

累積標高差：登り93m／降り91m

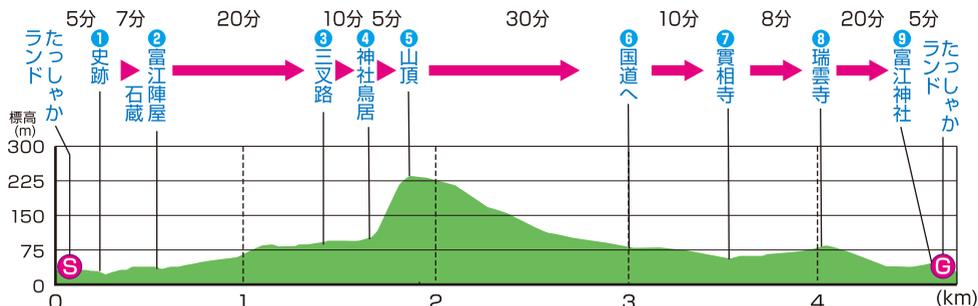
▲登山口：▲富江温泉たっしやかランド駐車場 ▼下山口：▼富江温泉たっしやかランド駐車場

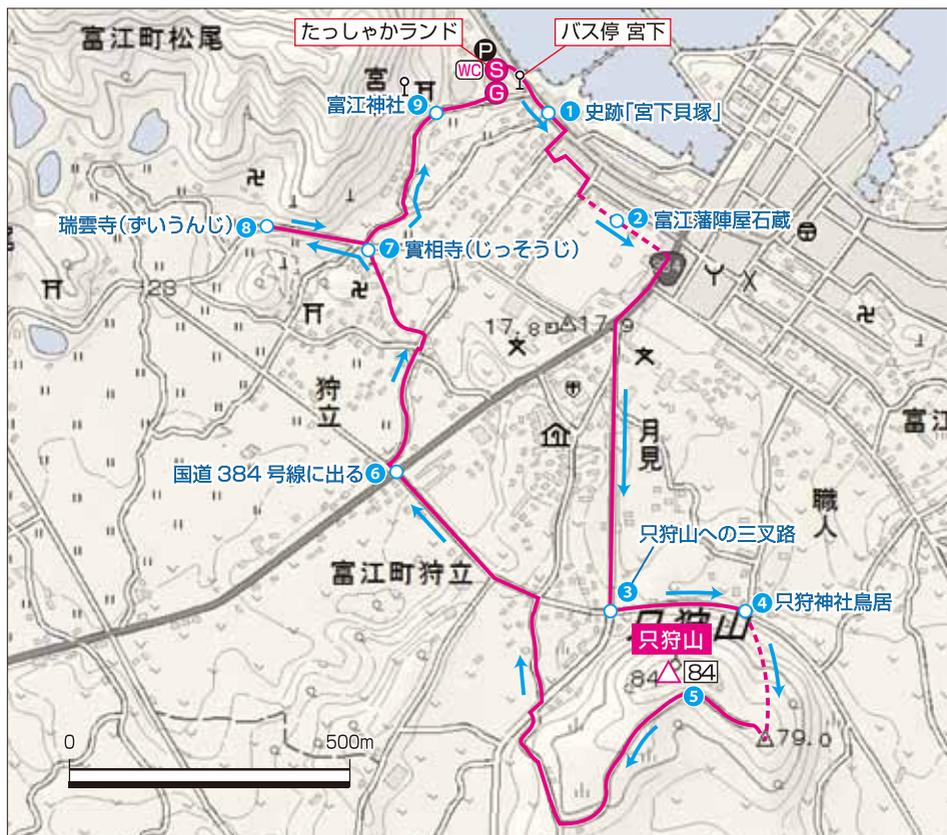
アクセス：福江港→車で30分 福江空港→車で25分



富江半島の中心街をはじめとする集落や畑作地帯を形成する富江溶岩台地は、数万年前に粘り気の少ないマグマが地表の裂け目から噴火(割れ目状噴火)してできたと言われています。非常に凹凸の少ない低平な玄武岩の台地はほぼ畑作地帯として開発利用されています。標高84mの只狩山は最後の噴火でできた\*スコリア丘です。展望台から東を見ると海岸沿いに和島、多郎島などの小島を取り込んで「さんさん富江キャンプ村」があり、後方になだらかな鬼岳の美しい山容を望めます。海中にはすぐ目の前に無人島になりつつある黒島、かつては捕鯨で栄えた黄島、住民の多くを移住者が占める赤島の3火山島が浮かんでいます。西に目を転じると「キューピー島」の愛称で親しまれている津多羅島があります。只狩山は桜の名所としても有名で300本ものソメイヨシノが咲きそろう頃にはたくさんのお客で賑わいます。

\*スコリア丘とは、噴火の時、放出されたマグマが冷えて固まってできた小さな石。大きさは2mm～64mm)





チェック  
ポイント



### たっしゃかランド

スタート  
駐車場・トイレあり



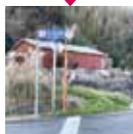
### ①史跡「宮下貝塚」

縄文中期から後期に  
かけての遺跡です。土器  
は、富江式土器とよば  
れます。



### ②富江陣屋石蔵

富江産玄武岩が利用さ  
れ、切込接ぎに整えら  
れた切石で築かれてい  
ます。



### ③只狩山への十字路

十字路には標識があり  
ますが、向かって左に  
曲がります。



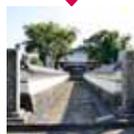
### ④只狩神社鳥居

鳥居をくぐると唯一の  
山道になります。



### ⑤山頂

山頂には展望所があり  
ますので、是非のぼっ  
てください。



### ⑦実相寺

五島八十八カ所77番札  
所です。富江陣屋の門  
を移築しましたが、現  
在は同型で再建。



### ⑧瑞雲寺

五島八十八カ所75番札  
所です。富江五島家の  
菩提寺で本堂に藩主の  
霊所があります。

## 周辺の見どころ



### ●富江陣屋石蔵

約1万坪にも及ぶ富江領の陣屋があり、その石蔵は穀物を貯蔵していたもので貴重な文化財となっています。富江産玄武岩が利用され、切石を積み上げた立派な構造です。1883(明治5)年3月、大蔵省(現在の財務省)立会のもと入札で払い下げられましたが、富江陣屋の遺構として残っています。



### ●「珊瑚の碑」

富江は男女群島でサンゴが発見されたことをきっかけに明治半ばごろから昭和の初めごろまでサンゴブームに沸きました。しかし、その陰には台風などによる遭難事件もたくさんありました。特に1906(明治39)年の台風による遭難死者は700名以上とされています。五島各地のお寺に供養碑があります。気象庁職員であった作家新田次郎氏が、大分気象台に勤務する富江出身の職員に触発され、この遭難事件を中心に執筆された小説を記念して建てられた碑です。



### ●さんさん富江キャンプ村

キャンプ愛好家にはテントや炊事用具の貸し出しもあり、またバンガローは着替えとタオル程度で気軽に利用できます。潮の干満を利用して魚を捕獲する「スケ漁体験」、穴の奥に隠れているタコに塩を吹きかけて穴から這い出して来るのを捕まえる「灰ダコ漁」体験などもできます。自然豊かな場所で一日の疲れを癒しませんか。

電話0959-86-2920

## バス時刻表

福江(発)		宮下バス停(着)
9:35	→	10:12
10:20	→	10:57
11:20	→	11:57
12:00	→	12:40

宮下バス停(発)		福江(着)
12:46	→	13:24
14:21	→	14:59
15:41	→	16:19
16:58	→	17:34



## 食事処



### ●らーめん 敏

住所:五島市富江町松尾671

電話:0959-89-2845

営業時間:11:00~14:00

17:00~20:00

定休日:火曜日

人気のラーメン店です。エビ塩ラーメンやチャーハン・餃子も人気メニューです。



### ●食事処 珊瑚 (たっしゃかランド内)

住所:五島市富江町松尾662-2

電話:0959-86-3939

営業時間:11:00~14:30

定休日:水曜日

温泉センター内にある食事処です。豊富なメニューはリーズナブル料金設定です。

### ●富江温泉センター たっしゃかランド

温泉とプールがあります。温泉は神経痛・筋肉痛・関節痛・冷え症などに効果があるといわれ、手ごろな値段(大人510円/2018年11月現在)でご利用できます。館内には食堂もあります。また、地元産の野菜や地域の方々で作った作品の展示販売もしています。

電話0959-86-3939

## COLUMN

### 五島しま山コラム 山コラム

2019年2月に五島列島最高峰父ヶ岳、その5日後に五島市福江島にある七ッ岳のトレッキングを行った。

父ヶ岳は、大川原ダムからのエントリーで全行程約5時間。道中は特に標識がないため、道を知る地元の方の協力や、地図とコンパスを持参することが必要である。頂上からは、高浜海水浴場や福江島一带の景色を眺めることが可能である。

七ッ岳は、七岳登山口からのエントリー。ここからであれば頂上までは約1時間で到着する。この日は縦走を行うため、目的地は七嶽神社とした。七ッ岳登山口から七嶽神社までは約3時間半の行程。道中は各所に標識が設置されており、歩きやすかった。どちらの山も標高が低く山行が短い。また、比較的道が歩きやすいので、初心者向きの山だったと思う。山頂から島を一望できるため、福江島のサイズ感や島の雰囲気を手軽に味わうにはうってつけの登山ではないだろうか。

海が見える一軒家の宿「ののや」

山崎 智文



### 自己紹介

大学時代にボランティア活動の一環で子どもの教育キャンプに参加。その中でアウトドアの体験を積む。2018年4月に福江島に移住し、現在は1日1組限定の宿「ののや」を運営・管理をしている。

3時間コース

標高：265m

歩行距離：4.4km

ばらか度：  

高低差：264m

累積標高差：登り309m／降り310m

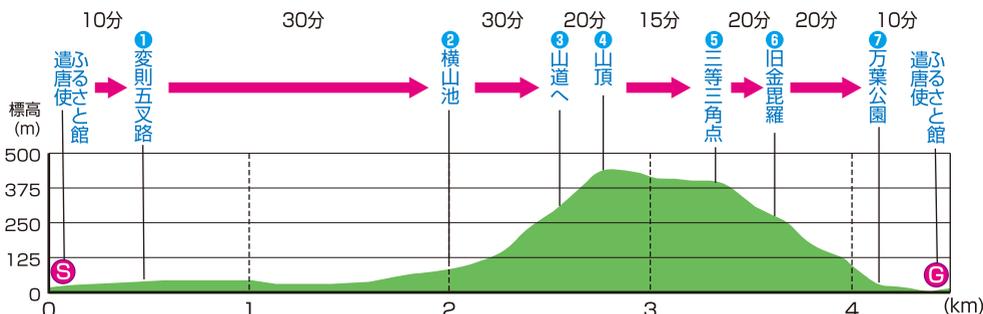
▲登山口：▲遣唐使ふるさと館 ▼下山口：▼遣唐使ふるさと館

アクセス：福江港→車で35分 福江空港→車で40分



山頂からの眺望

遣唐使ふるさと館を発着点に共同テレビアンテナのある脇山から横山を通過して旧金毘羅さんから万葉公園に降りる三井楽山脈の一部を踏破するコースです。スタートから30分ほど車道を、脇山を目指して歩き、脇山の麓にある横山池からは急こう配を登ることになり、脇山からの眺めは京ノ岳によって形成された円畑(まるはた)の姿を見ることができ、また中央に三井楽の街並みと京ノ岳、右側には白良ヶ浜、姫島を望むことができ、左側に嵯峨島、左側後方には五島列島最高峰の父ヶ岳も望むことができます。ここから稜線沿いに旧金毘羅さんまで歩くことになります。旧金毘羅さんは地元の人たちの憩いの場として親しまれ、祠は30年の年月とともに朽ち果てていますがシンボルである狛馬(こまうま)と鳥居が残っています。昔の眺望は望めませんが懐かしい風景を感じるようになります。ここを一気に下ると万葉公園です。





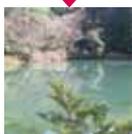
チェック  
ポイント



**スタート**  
トイレ・駐車場あり  
遣唐使ふるさと館  
電車のない島に「道の  
駅」があります。



**①変則五叉路を左へ**  
国道384号線から変則  
五叉路を左に曲がります。



**②横山池**  
農業用水として人工的  
に作られた池があります。



**③山道へ**  
ここから、急坂や階段  
を一気に登りますが、  
途中にはロープが設置  
されています。



**④山頂**  
山頂には、共同テレビ  
アンテナがあります。  
ここからは三井楽半島  
が一望できます。



**⑥旧金毘羅さん**  
朽ち果てていますがシ  
ンボルである狛馬がま  
だ残っています。



**⑦白良ヶ浜万葉公園**  
三井楽町を代表する憩  
いの場であり、四季の  
花も楽しめます。

**ゴール**  
遣唐使ふるさと館

## バス時刻表

福江 (発)		遣唐使ふるさと館 (着)
9:30	→	11:17
11:05	→	11:52
12:00	→	12:47
13:30	→	14:25

遣唐使ふるさと館 (発)		福江 (着)
12:43	→	13:32
13:53	→	14:42
15:30	→	16:19
17:33	→	18:22

## 周辺の見どころ



### ●空海記念碑「辞本涯」

空海(弘法大師)は第十六次遣唐使船(804年)で中国へ渡りますが、三井楽と空海との深いかかわりを知った有志の方々が、空海の遺徳を顕彰するためにこの柏崎の地に碑を建立しました。

「辞本涯」(日本のさいはての地を去るの意)の文字は空海の記事を集めた「遍照發揮性靈集」の「死を冒(おか)して海(かい)に入る。既に本涯を辞して中途に及ぶころおいに・・・」



### ●高浜海水浴場

日本一美しいといわれる高浜は日本の渚百選、快水浴場百選に選ばれ、夏の観光シーズンには多くの海水浴客で賑わい、冬にはサーフィンを楽しむ人々を見ることができます。近くの展望台(魚籃観音)から眺めると隣の頼泊(とんとまり)海水浴場、空の青・海の青とマッチして一段とその美しさを増します。

## 食事処



### ●道の駅 遣唐使ふるさと館

住所:五島市三井楽町濱ノ畔3150-1

電話:0959-84-3555

営業時間:9:00~18:00

定休日:12/31・1/1

三井楽町の婦人会の方々と共同で地元の食材や地元の調理法にこだわった約40種類の郷土料理バイキングは人気があります。また、カレー、グラタンなど当店のシェフが作る洋食も用意されています。売店では五島列島の海の幸、山の幸を中心に様々な商品を取り扱っており、おみやげに最適です。

展示コーナーでは遣唐使を中心に三井楽と関係の深い資料を展示しています。

私は仕事（測量士）柄、山には目ごろから馴染んでいて五島の三角点のある山には名もない山も含めて多く登っているが、最初に七ッ岳に登ったのは15年位前である。この時も仕事の関係で登ったもので、自分の足で登ったという達成感はなかったことを覚えている。でもこの頃から山に登ることに興味を覚えて、まず福江島の400メートル級の山に登ってみようと思ひ挑戦してきた。

ルートが整備されていた笹岳を初め、八本木（三角点仏坂）、父ヶ岳、翁頭山の山々である。難関は翁頭山でその頃は正規なルートもなく、人づてに登るルートを知り、翁頭池から沢沿いに登って見た頂上からの展望に感動したことを覚えている。この眺めを周りの友らに教えたくて、友を誘って何度か登ったものである。

ある日、観光協会から電話があり、東京の方から翁頭山に登りたいという夫婦の方がいるのでガイドをしてくれないかとの要請であった。たまたまこの頃、観光協会には観光案内のできる「ガイドの会」のメンバーが交代で常駐していて、その日の担当のKさんが翁頭山へは私なら案内ができるということでの電話であった。その方たちは一等三角点に登るグループのメンバーで福江島唯一の一等三角点がある翁頭山を目指したらしく、登って写真を撮った途端、景色も堪能することもなく下山したことに違和感を覚えたものである。



五島列島最高峰の父ヶ岳には子供のころから登っていた。現在、道は途切れているが川原ダムの左側の林道を辿って車を止め、等高線に沿って登る道がある。登っても頂上は見晴らしが遮られていて見えるのは七ッ岳や近々の山の峯だけで面白みのない山であった。

父ヶ岳へは川原ダムから上流へ向かう林道を利用して車を止め、沢沿いに登るルートが一般的で、荒川方面から登るルートも道が荒れていて父ヶ岳へ登る人も少なかった。10年ぐらい前に長崎県の関係者からの依頼で七ッ岳から父ヶ岳へのルートづくりのため地元の人たちが木々を伐採し、父ヶ岳頂上も伐採してから島外の愛好者がこのルートを利用して父ヶ岳に登ることが多くなった。しかし帰りのルートも同じで面白みがないと思います。今後、頓泊方面へ下山するルートや川原ダム方面、寺脇方面、荒川方面ルートを復活させ、山の愛好者を増やしたいものである。

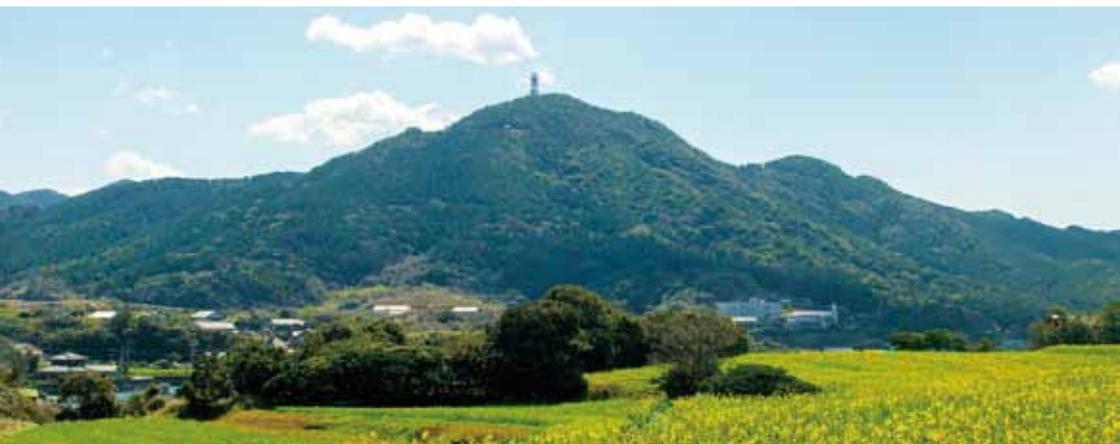
## 島の海浜植物



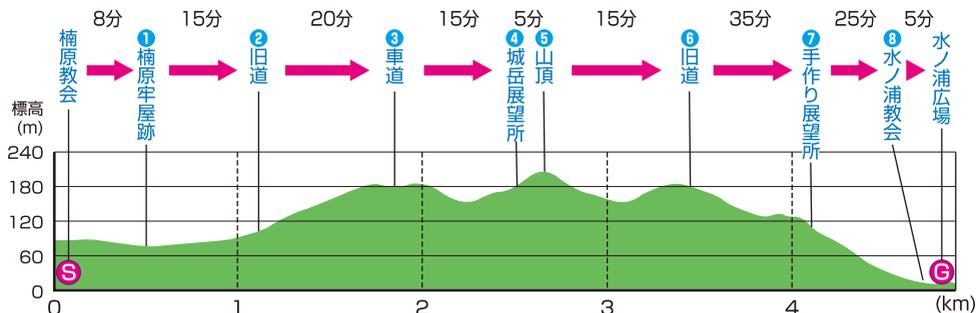
### ハマジンチョウ

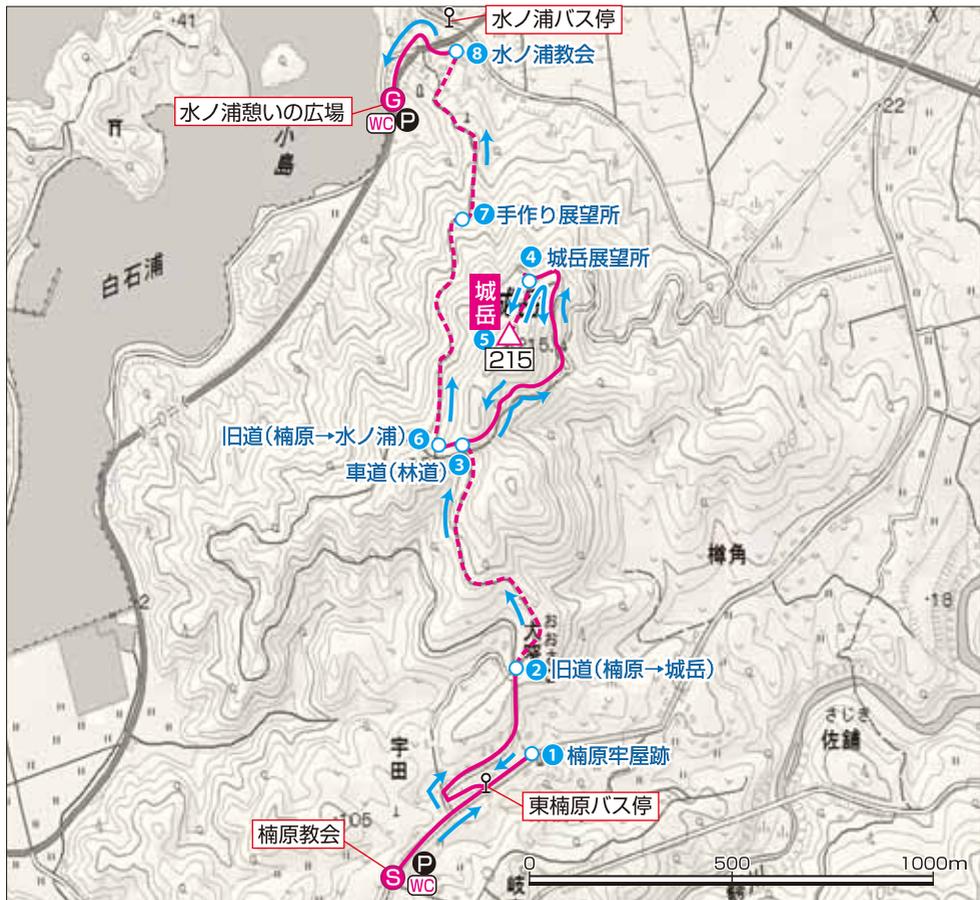
遣唐使ふるさと館近くの海岸沿いには、学術上貴重な植物であるハマジンチョウが群落をなしています。海岸に生息していることと形態がジンチョウゲに似ていることが名前の由来です。

3時間コース	標高：215.4m	歩行距離：4.7km
ばらか度： 	高低差：197m	累積標高差：登り208m／降り282m
▲登山口：▲楠原教会 ▼下山口：▼水ノ浦憩いの広場		
アクセス：福江港→車で30分 福江空港→車で30分		



1383年頃、五島家8代<sup>さとる</sup>覚公が宇久から岐宿に移住した後、山頂近くに根小屋式山城を築いたことがこの城岳の名前の由来です。平時はふもとの住居に住み、一旦緩急あれば城にたてこもって応戦しました。展望台からの眺めは福江島でも、1、2を争う雄大さです。眼下には約90万年前に噴火してできた、福江島でも最も古い岐宿溶岩台地の広がりによって外海の波を遮断された白石湾はいにしえより遣唐使船の停泊地としても有名です。海の中に浮かぶのは姫島、かつてカトリックの島、現在は無人島。さらに山頂に登ってNTTの建物から南を見ると遠く九州百名山のひとつ七ツ岳を望むことができます。レンガ造りの楠原教会と白亜の水ノ浦教会を結ぶいわゆる「巡礼の道」、明治初期のキリシタン迫害を偲ばせる山道がこの山中を横断しています。





チェック  
ポイント



楠原教会

スタート  
トイレ・駐車場あり



①楠原牢屋跡

組織の長である狩浦喜代助氏の家が仮牢となり、復元した牢屋跡。



②旧道(楠原→城岳)

実際に信徒たちが使っていた旧道です。山道です。



④城岳展望所

展望所までは、車で行けます。双眼鏡も設置されています。



⑤山頂

山頂にも見晴らしの良い展望所があります。



⑥旧道(楠原→水ノ浦)

ここから旧道(山道)を降ります。歩きやすいです。



⑦手作り展望所

クリスチャン達は、楠原から水ノ浦へと移動してこの場所を通過しました。



⑧水ノ浦教会

貴婦人のような教会は、島を代表する美しい教会堂です。



ゴール/水ノ浦憩いの広場

トイレ、駐車場、ベンチがあります。

## 周辺の見どころ



### みずのうら ●水ノ浦教会

1938(昭和13)年、当時雲仙に建てられる予定だった教会が時局から建設中止となり、その資材をそのまま買い受けて建設された。設計・施工は教会建築の巨匠鉄川与助である。木造教会としては大規模もので、その優美な姿から「白いレースのドレスをまとった貴婦人」に例えられる。教会横の鉄筋コンクリート建物は水ノ浦修道院。背後の白い十字架様のものは屋外に設置された十字架の道行。右手に十字架を持つ少年の像は五島出身の「ヨハネ五島」で26聖人の1人。



### くすはら ●楠原教会

楠原は大村藩の西彼杵半島三重・黒崎などの外海方面から移住して来た潜伏キリシタンの第一陣108名のうちの一部が住みついたところ。教会は教会建築の巨匠鉄川与助により3年の歳月をかけて1912(明治45)年に完成した三廊式・コウモリ天井を持つ伝統的な造りの教会です。近くには明治初期のキリシタン迫害の際信徒が投獄された楠原牢屋敷跡があり、記念碑が建てられています。



### ぎょうがさき ●魚津ヶ崎公園

遣唐使船寄泊地の碑があり、緑の芝生、湾曲して切り立った岩場、紺碧の海がマッチした美しい自然公園です。春は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモス、冬はスイセンと1年中花の途絶えることはありません。特に夏はキャンプ場として広く利用されています。沖に見えるは姫島で、1965(昭和40)年カトリックの全島民が集団移転をして現在は無人島です。

## バス時刻表

バス時間 最寄りのバス停「東楠原停」

福江 (発)		東楠原停 (着)
1* 13:20	→	14:07
水ノ浦 (発)		福江 (着)
12:57	→	13:32
14:07	→	14:42
15:42	→	16:19
2* 16:47	→	17:22
17:47	→	18:22

1\* は、鵜坂回りです。

2\* は、16:47土日祝日は運休です。



### ●ダイキョーバリュー岐宿店

イトインコーナー

住所: 五島市岐宿町岐宿2525-1

電話: 0959-82-0700

営業時間: 11:00~売り切れごめん

定休日: なし

スーパーの休憩飲食コーナーです。数種類のうどんメニューですがスーパー内ですのでお弁当を買って食べることもできます。



私は東北地方の山に囲まれた盆地に住んでいます。しかし、周囲の高い山に登っても海が見えることはありません。山頂から海が見えることは、私にとっては特別な景色なのです。五島の島々の山を何度か訪れて歩くと、山頂からは必ず海が望めました。もっとも感激したのは父ヶ岳山頂から見た頓泊の美しい海岸線と海の色でした。浅瀬の砂浜からグラデーションを作り出しながら深みを増すブルー、瑠璃色の階調が感動的でした。そして頓泊浜に降り立ち、浜から父ヶ岳を見上げた感激も忘れられません。単なるひと山を登り終えた達成感とは、違う感慨を持ちました。

島といえば山ではなく海を思い浮かべます。島は海の恩恵を受けてきた歴史もあり、海の良さを当り前に享受してきたことでしょう。しかし島の山は、あまり注目されていなかったように思います。標高は低くても、頂に至る途中で見る花や木々、地形や地質、そして山頂からの大展望と楽しみは尽きない。五島には高い山は無いが、それはデメリットではありません。低い山と恵まれた文化と組み合わせることで、魅力度は増します。低山は、登山の初心者・高齢者には、手軽に楽しめる達成感が味わえる存在なのです。

ガイドさんの案内で島から島に船で渡ったり、山を歩いてから教会を巡ったり、郷土料理の昼食をとったり、夕食に島在住の方々と交流をしたりして感じたのは、島民の「おもてなしの心」でした。五島の山は、一年を通して山を楽しめるのは大きな魅力であり、それに「おもてなしの心」が加われば「しま山」は宝の山としての価値を發揮しそうです。



\*右手が筆者



### プロフィール

福島在住の登山ガイド。福島だけでなく東北の山々を中心に夏は沢、冬は山スキー、春と秋はハイキングと自然観察、下山後の温泉を楽しみ、マイナーな山や藪山のガイドを得意とする。「ふくしまの山50」(歴史春秋社)、「福島県の山」(山と溪谷社)「うつくしま百名山」(福島テレビ)など著作は30冊以上。日本山岳ガイド協会認定ガイド。東北山岳写真家集団所属。



5時間コース

標高：460.4m

歩行距離：8.67km

ばらか度：

高低差：350m

累積標高差：登り537m／降り537m

▲登山口と▼下山口：▲大川原ダム堤体 ▼大川原ダム堤体

アクセス：福江港→車で60分 福江空港→車で55分



五島列島は、たくさんの島で構成されているため五島列島最高峰の山頂からは、山がちな地形と入り組んだ海岸線の展望を楽しめます。400m台の山とは思えない奥深さがあります。大川原ダムからのコースは、トイレはありません。



チェックポイント



## 大川原ダム堤体

スタート  
駐車場・トイレなし

## ①川沿いの祠（鯨石）

昔ここまで鯨が上がってきて石になったと言いつえられている水神です。



## ⑤山頂

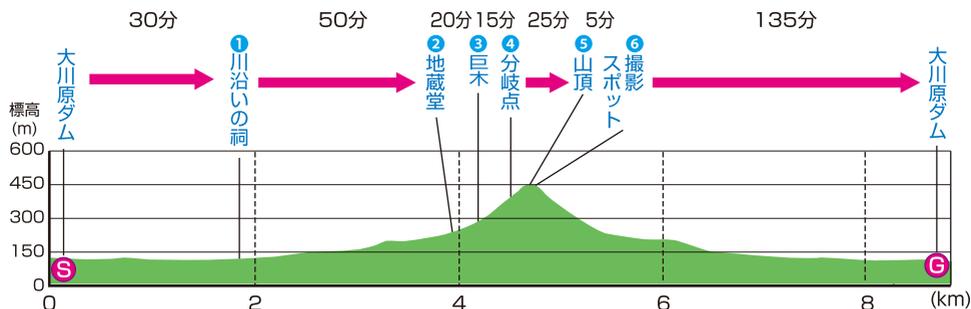
五島列島では、これ以上高い場所はありません。

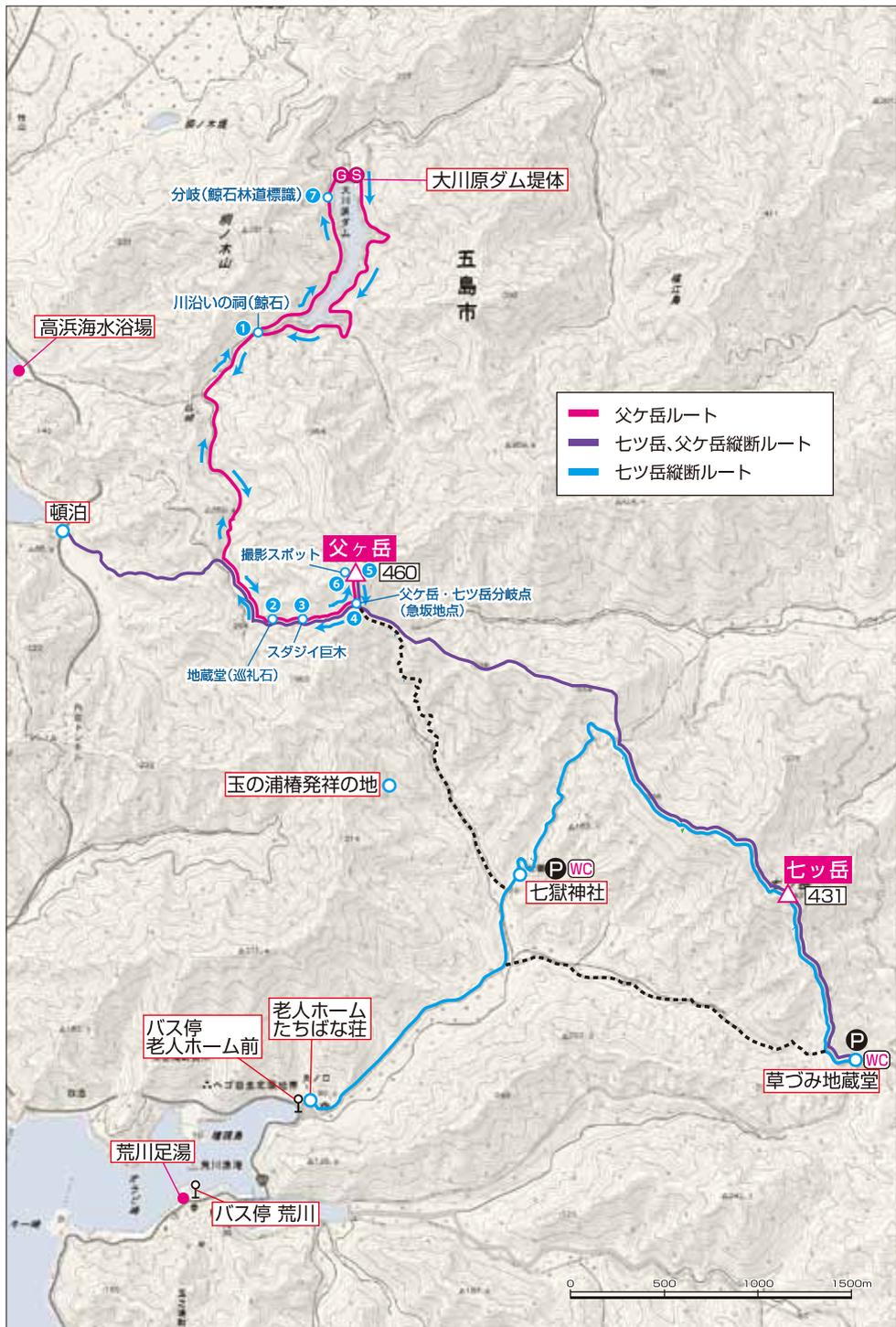


## ⑦分岐（鯨石林道標識）

分岐点がありますので、標識の方へ歩いて下さい。

ゴール 遣唐使ふるさと館





4時間コース

標高：431.1m

歩行距離：5.83km

ばらか度：

高低差：411m

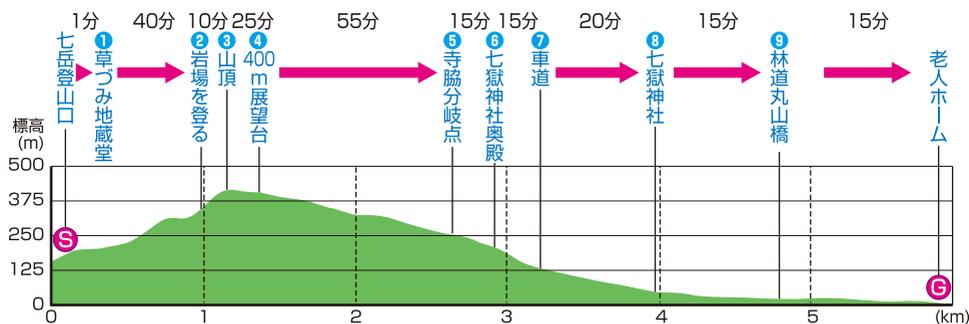
累積標高差：登り267m / 降り417m

▲登山口：▲七ッ岳登山口 ▼下山口：▼老人ホームたちばな荘（バス停）

アクセス：福江港→車で40分 福江空港→車で35分



地元では「ななつだけ」と呼ばれ、威容を誇る九州百名山の美しい山です。やや健脚者向きの変化に富んだ稜線歩きは、挑戦された皆様全員が満足します。登山は草づみ地藏堂からがお勧め。難所の岩場二つを過ぎると50分ほどで頂上。山頂で緑と海を見ながら休憩。ここからアップダウンが始まり、四つ目のピークからは360度の展望が開けます。登山道の途中では、木立の中、四季折々のシダ類やつつじ、ミヤマウズラ、椿、センリョウなどの花々を楽しめます。また、父ヶ岳との分岐点からはスタジイなどの原生林があり、歩道も整備されています。平家の落武者を祀った七嶽神社奥殿を経て、ほどなく神社下社に到着。そこでトイレ、休憩。ここから30分位車道を歩くと老人ホームのあるバス停になります。さらに、30分ほど県道を歩くと荒川温泉の足湯に入ることができます。この足湯は20人ほどが入れる無料の市営足湯です。





**Check Point**  
チェックポイント



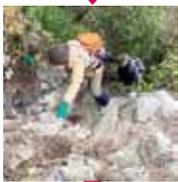
### ①草づみ地蔵堂

スタート  
駐車場・トイレあり  
草づみ地蔵堂の山門をくぐると急な登りが山頂付近まで続きます。



### ⑤七獄神社奥殿

奥殿まで到達すると、後は緩やかな山道を楽しむことができます。



### ②岩場を登る

山頂付近には大きな岩場があります。ここが一番の難所です。



### ⑥七獄神社 駐車場・WC

霊験あらたかな七獄神社です。トイレは2カ所ありますが、駐車場側がおすすです。



### ③山頂

山頂は、狭く大人数では立てません。ここからの見晴らしは、島の2/3を見ることができます。



### ⑨林道丸山線1号橋

林道に入る分かれ道があります。

**ゴール** たちばな荘老人ホーム

## ！ワンポイントアドバイス

山頂からの稜線では電波は通じますが、神社付近では入りませんので電話が必要なときは早めにお使い下さい。また、神社から15分ほど歩いて下りましたら、通話可能になります。

## 周辺の見どころ



### ●七嶽神社 / 靈験あらたかな神社

祭神：たけみかづちのみこと（雷神・剣の神）・ふつぬしのみこと（武人）  
壇ノ浦の合戦に敗れた平家の公達とその一党が、五島のこの地に落ちのびて七ツ岳山麓で自刃。その郎党7人の霊を祀って七嶽権現と称え、祀った靈験あらたかな神社です。



### ●七嶽神社奥殿

神殿は1980（昭和55）年にタバコの火の不始末によって杉の大木から燃えうつり消失しました。現在は、鳥居や輿伝そして古い石段が残っています。



### ●荒川の足湯

バス停と待合室を兼ねた足湯は、無料で、朝9時～夕方5時まで利用できます。泉質はナトリウム・カルシウム・塩化物泉。泉温は60～70度の源泉を40度にまで冷ましています。トイレもありトレッキングの疲れを癒してくれます。

## バス時刻表

老人ホーム前バス停から荒川バス停まで1.1キロ

福江（発）		七ツ岳登山口（着）
9：10	→	9：47
12：25	→	13：03
老人ホーム前（発）		福江（着）
13：30	→	14：17
荒川（発）		福江（着）
16：55	→	17：37



# 10-2

ななつだけ

ててがたけ

## 七ッ岳-父ヶ岳縦断ルート

6時間30分コース 標高:七ッ岳(431.1m) 父ヶ岳(460.4m) 歩行距離:6.79km

ばらか度: 高低差: 447m 累積標高差: 登り533m/降り678m

▲登山口: ▲七ッ岳登山口 ▼下山口: ▼頓泊(とんとまり)

アクセス: 福江港→車で40分 福江空港→車で35分

九州百名山「七ッ岳」と五島列島最高峰「父ヶ岳」を縦断するコースです。

ノコギリの歯の様な岩稜の峰を、上り降りしながら七ッ岳を歩きます。父ヶ岳に向かう分岐点からいきなり100m程の急な上り坂になります。登りきると父ヶ岳山頂です。



3時間30分コース

標高：249.3m

歩行距離：7.3km

ばらか度：  

高低差：233m

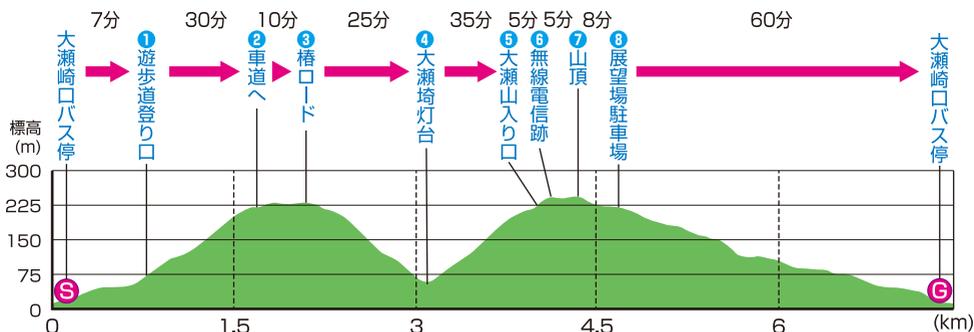
累積標高差：登り413m / 降り410m

▲登山口：▲大瀬崎口バス停 ▼下山口：▼大瀬崎口バス停

アクセス：福江港→車で60分 福江空港→車で60分



遙か1500万年という遠い昔に五島列島の基盤ができたのですが、その頃大陸から流れてきた砂や泥が岩となった地層が見えている山が大瀬山です。断層や褶曲、海による浸食などダイナミックな地球の活動が岬を作り出し、地球のマグマが貫入して地表に現れているところなども見ることができます。この大瀬崎の突端は1時間もあれば往復できる灯台と山頂付近には、長崎県出身の著名な彫刻家である北村西望氏が戦死者への鎮魂の思いで制作した祈りの女神像が立っています。日本列島の最西端に位置するといってもよい大瀬山は、心洗われる東シナ海を望む絶景と日本の歴史を思い起こさせる地です。リアス海岸の典型的な地形の海辺から舗装道路を登り始めると、大陸と続く東シナ海の眺望に代わります。登りやすい山ですが、海に沈む夕日観賞の一級地でもあり壮大なドラマを感じさせ、多くの人が訪れる場所でもあります。





チェック  
ポイント



### 大瀬崎バス停

スタート  
駐車場、トイレ駐車場はあ  
りません。



### ①遊歩道登り口

ここから山道を歩きます。  
途中には炭焼きの跡が数カ  
所残っています。



### ③大瀬崎橋ロード(看板)

トイレと駐車場があります。  
ここから先は、橋ロード  
を楽しんでください。



### ④大瀬崎灯台

くだった先には、大瀬崎灯台  
が見えます。最後は100段  
近い登り階段がまっています。



### ⑥大瀬山の「無電之址」

大瀬崎の展望園地内に「敵  
艦隊見ゆ」の言葉が残っ  
ています。



### ⑦山頂

長崎市の平和記念像で知ら  
れる北村西望氏作「禱りの女  
神像」があります。



### ⑧展望台駐車場

トイレ、駐車場、自動販売機  
あります。付近には3カ所の  
展望所があります。

ゴール  
大瀬崎バス停

## 周辺の見どころ



### ●大瀬埼灯台/日本の灯台50選

1879(明治12)年初点灯。西海国立公園の代表的景観の1つで、灯台の高さ約16m、海面からの断崖の高さ約80mのところ建っています。光達距離22km、3700カンデラの日本一の明るさ。大晦日には九州で最後に沈む夕陽を見る催しも行われ、日本の夕陽百選にも選ばれています。



### ●「禱りの女神」像及び大瀬崎鎮魂碑

女神像は、東京五島人会の有志が中心となって多くの人の浄財を集め、北村西望氏(長崎平和祈念像の制作者)にお願いして完成したものを、玉之浦町に寄贈したものです。これは太平洋戦争でこの地大瀬崎を祖国最後の地と見納めて戦地に派遣され、再び還ることができなかったおびたしい将兵の慰霊と恒久の平和を祈念するためです。



### ●大瀬山の「無電之址」

ここは1898(明治31)年頃、大瀬崎海軍望楼として設置されていた無線電信局の址です。日露戦争の時、ロシアのバルチック艦隊を発見した仮装巡洋艦信濃丸が打電した「敵艦見ゆ」第一報を受けた電信局として有名です。この報により日本は日本海海戦を有利に進め日本の勝利に大きく貢献しました。1908(明治41)年に通信相の管轄となったということです。



### ●大瀬崎無線方位信号所

灯台が濃霧などで機能を十分に発揮できない時があります。そういう場合の船の安全航行のため1957(昭和32)年、この無線方位信号所が建設されました。しかし、1992(平成4)年この信号所は業務を閉じ、現在は海上保安庁専用通信回路の中継基地として使用されています。



### ●ハチクマの渡り

ハチクマは翼を広げると130cmにもなる大型のタカです。ハチの幼虫を食べる習性があること、仲間のクマタカに似ていることがハチクマの名前の由来だそうです。夏に本州などで繁殖し、秋になると越冬のため約600km離れた中国大陸を経て東南アジアに向かうそうです。ここ大瀬山の周辺では日本最後の地として大陸へ渡っていく、「ハチクマの渡り」を見に来るためにたくさんの野鳥観察者が訪れます。9月中旬から10月初旬の早朝に見ることができます。



## バス時刻表

福江（発）		大瀬崎口バス停（着）
8：30	→	9：32
12：24	→	13：46
大瀬崎口バス停（発）		福江（着）
14：24	→	15：45
15：43	→	19：02

## COLUMN

### 五島しま山コラム ハチクマ

野鳥愛好家  
出口 敏也

トビくらいの大きさのタカで、ハチ類のサナギや幼虫を好んで食べるという珍しい食性を持ちます。日本には繁殖のため夏鳥として飛来します。越冬地は東南アジア方面で、9月中旬頃からハチクマは日本列島を西へ西へと移動し、五島列島の福江島から東シナ海を超えて、大陸に渡ります。福江島の大瀬山は渡り観察ポイントで、条件が良ければ日の出とともに始まる壮大な渡りを観察することができます。

シーズン中の渡り数は1万羽～2万羽ほど。環境省準絶滅危惧種。

「大瀬崎観察日記／五島列島・福江島の野鳥」  
ブログ運営  
<https://blog.goo.ne.jp/fukueyatyohati>



## COLUMN

### 五島しま山コラム 花コラム シマシャジン

野草愛好家  
坂口 美知子

10月初旬、灯台まで歩いて行くと男性的な大自然を背景に、絨毯を広げたように咲いている薄紫の花が迎えてくれました。過酷な環境に耐えている絶滅危惧種のシマシャジン群落です。五島と平戸島、そして韓国済州島の3ヶ所だけに咲くと言われているとても貴重な花です。太古の昔、五島が大陸と繋がっていた“証し”でしょうか？また、対馬暖流の潮流が関わっていると言われています。この花は、一時期ほんとうに少なくなり心配されたそうです。「トルのは写真だけ!!」を合い言葉に、多くの人たちの協力、保護、理解をいた

だいています。今では、時期になると、崖を覆い尽くさんばかりに潮風に耐え、咲きほこっているのを見ることができます。



# 12 おんたけ 御岳

## 山頂はマグロやブリの見張台

2時間30分コース

標高：177m

歩行距離：5.1km

ばらか度：  

高低差：168m

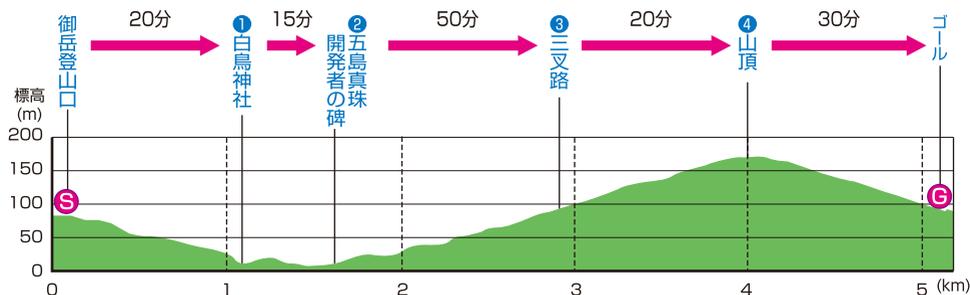
累積標高差：登り263m／降り262m

▲登山口：▲御岳登山口 ▼下山口：▼御岳登山口

アクセス：福江港→車で60分 福江空港→車で60分



遣唐使船が五島を旅立って中国にわたる時代に創建された白鳥神社は、五島で2番目の古社で明治時代に内閣総理大臣伊藤博文からも参拝したとのこと。この背後となる御岳は、井持浦湾に突き出した半島部分の主峰です。神社前は海が広がり、真珠養殖が盛んだった頃の五島真珠開発者の碑を見て山道に入ります。らせん状に上るコースで、往時は湾内に入るマグロやブリの大群を山頂で見張り、奥に入ってきたら入口に建切網を張って閉じ込めて捕獲するという漁が続いていました。今は使われていない当時の港もあり繁栄した時代の名残を感じます。栗の木が多く、山道の落ち葉がクッションとなりじゅうたんの上を歩いているようで、足にやさしく、のんびりハイキング気分が楽しめます。山頂には石積の見張台も保存され、リアス海岸の玉之浦湾、福江島の屋根となる七ッ岳・父ヶ岳など360度のパノラマで、嵯峨島も見えています。





チェック  
ポイント



### 御岳登山口

スタート  
車は5、6台駐車できま  
す。トイレはありません。



### ③三叉路(看板)

分岐点になりますので、  
注意してください。道  
は整備されています。



### ①白鳥神社

海岸沿いに建つ白鳥神  
社は五島で五社神社に  
次いで五島で2番目に古  
い神社です。



### ④山頂

「魚の見張り台」は山頂  
に今も残っています。  
是非登って欲しいです。



### ②五島真珠開発者の碑

五島真珠開発者「楠木  
常一 翁徳碑」。ここか  
ら山道は草木が繁茂し  
ている所あります。



### ゴール

ゴールには、御岳につ  
いての看板があります。

## ！ワンポイントアドバイス

- トイレはありません。
- 草木が繁茂している場所もあります。

## 周辺の見どころ



### ● 白鳥神社

日本武尊(やまとたけるのみこと)は伊勢の国の能褒野<sup>のほの</sup>で亡くなった後、その魂は八尋のシロチドリになってどこへともなく飛び去ったそうです。さて698(文武2)年日本武尊を祭神として当地に一小柱を建てたところ、ある時どこからともなく一羽の白鶴が飛来して社内に消えたのです。その夜、宮守りの夢の中に白鶴が現れて「わたしは神の化身である」と告げたことからこの社を白鳥神社と称えるようになったということです。

## COLUMN

### 五島しま山コラム

### 口碑伝承「名前の由来 / 鬼岳から御岳へ」

昔、夜な夜な若い女性や子供が消えてしまう不思議な出来事が続いていました。しかしある夜その訳が判明しました。頭に二本の角をはやした怪物が女性を捕らえて山に走り込んでいきました。子供や女性が姿を消したのは、鬼に仕業だったのです。そこで村人は話し合いをし、山に火をつけました。吹く風にあ

おられ、山を焼き尽くしました。鬼退治をしたその山は「鬼岳」と呼ぶようになりました。その後、月日が経ち鬼岳には樹木が密生し、亜熱帯植物までも生じたのです。いつの頃から、「鬼岳」を「御岳」と改めて白鳥神社の境内となり今日に及びます。

玉之浦町郷土史より



## バス時刻表

※バス停から登山口まで約1.5km

福江 (発)		戸町切 (着)
08 : 13	→	09 : 28
12 : 25	→	13 : 42
戸町切 (発)		福江 (着)
14 : 28	→	15 : 45
17 : 47	→	19 : 02





●ニューパンドラ

住所:五島市玉之浦町  
玉之浦1153-2  
電話:0959-87-2566  
営業時間:10:00~15:00  
17:30~20:00  
定休日:月17:30~20:00  
珍しいうづぼ料理やすり身揚げ、  
五島うどんなどメニューが豊富  
です。店内も広く、ゆったりとで  
きます。



●ちょうちん家

住所:五島市玉之浦町  
玉之浦742  
電話:0959-87-2152  
営業時間:11:00~14:00  
17:00~20:00  
定休日:火曜午後から  
新鮮なお魚を使った刺身定食は  
人気メニューです。麺類・ご飯類・  
丼物と選ぶのが楽しくなります。



●古民家松下

住所:五島市玉之浦町  
玉之浦1153-2  
電話:0959-87-2032  
(商工会玉之浦支所)  
営業時間:10:00~12:00  
営業日:土日のみ  
土日限定ですが、古民家でうどん  
ん定食や飲み物、デザートをいた  
だけます。

COLUMN

五島しま山コラム

大瀬崎と御岳ジオ

五島自然塾  
永治 克行



大瀬崎は、ジオパークの一級候補地といっ  
てよいほど地球の活動を感じることができる  
景勝地です。この突端には到達距離が日本一  
ともいわれる灯台がそびえています。

この岬の付け根ともいえる場所にある大瀬  
山山頂から西側を見ると、東シナ海の海原に  
突き出した『五島層群』と呼ばれる五島列島

のでき方が観察できる地層の大規模な露出が  
あります。日本列島が大陸から離れ始め、最  
後には大陸の砂や泥が流れ込んでできた地層  
です。その後、地球の動きで断層が五島列島  
の島々を現出させ、その弱くなった地層のへ  
りから今度は火山活動が活発化して、今の五  
島列島を形づくったということです。

また、東側は福江島の内陸部が広がります。  
断層活動でひび割れたような深い谷になっ  
た部分が海から浸食されるなどして複雑  
に沈降したりアス海岸の国内有数の観察地と  
なっております。その真ん中にそびえる山が  
御岳です。この山頂からの景観は、360度海  
が広がり、海の国立公園と称される西海国立  
公園の真骨頂の地であるといっても過言では  
ありません。

3時間コース

標高：193.2m / 水晶岳・城岳

歩行距離：4.0km

ばらか度：  

高低差：108m

累積標高差：登り164m / 降り146m

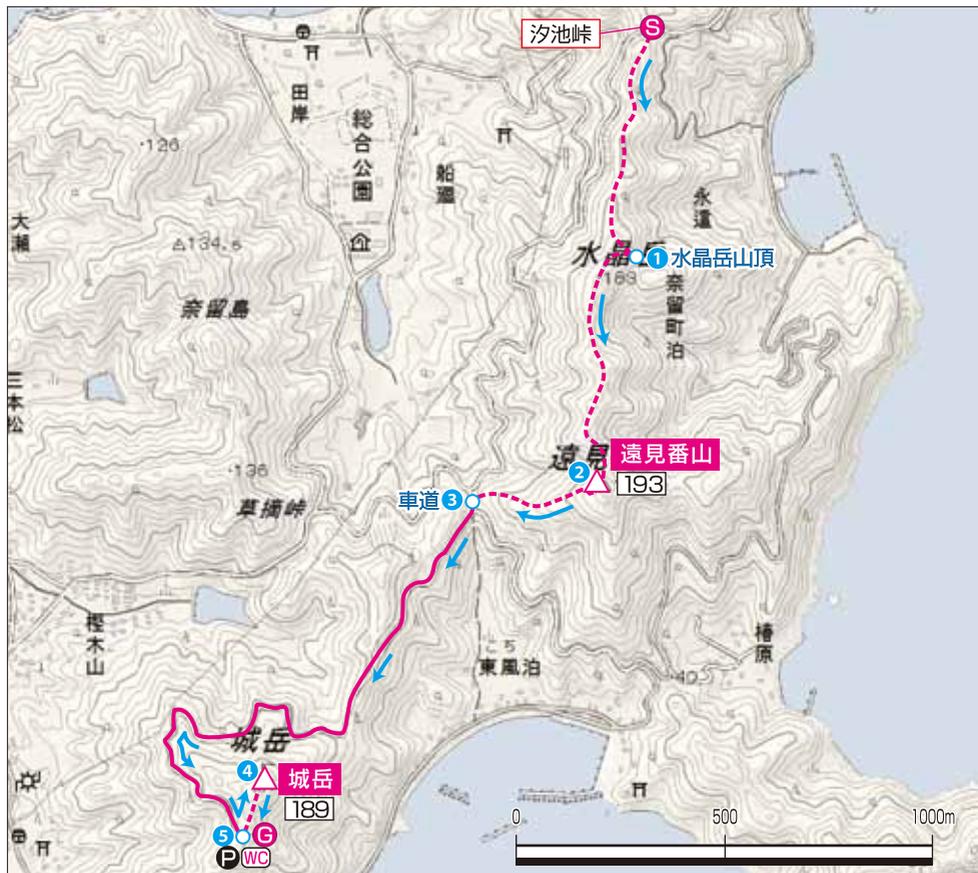
▲登山口：▲汐池峠 ▼下山口：▼城岳駐車場

アクセス：福江港→定期船で約45分（オーシャン45分・ニューたいよう40分・フェリー50分）奈留港→車で15分



五島列島の真ん中にある奈留島は、人口1万人ほどの時代もありましたが平成最後は約2200人です。ヤツデの葉のように多くの入江が深く入り込み、自然に形成された港が漁港となり、漁業のみで島の生活を豊かにしてきました。水晶岳・遠見番山・城岳の三つの山頂を目指すコースですが、累積高低差はわずか164m。最初の水晶岳は名前の通り天然記念物「日本式双晶(双子水晶)」の産地で世界でもわずか場所しかありませんが、山頂付近で出会えるかも。勿論採取禁止で、実物は奈留港ターミナルでぜひご覧ください。遠見番山の山頂には江戸時代の烽火台跡が残り、2～3人の見張り番が詰めていたそうで五島列島の島々を望むことができます。城岳は、島の中心街の裏手にあり、島民に馴染み深い山です。名所を詠みこんだ俗謡に「・城もないのに城の岳」とありますが、土地の豪族が山頂に城を構えたことが由来となっているようです。





チェック  
ポイント

### 汐池峠

スタート  
イノシシ出没地区  
内ですので、必ず  
地元ガイドが必要  
です。

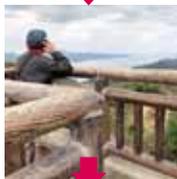


### ①水晶山頂

貴重な双子水晶は、奈留港ターミナルに展示されています。

### ②遠見番山山頂

展望の良い山頂には、町指定遺跡の烽火台跡があります。



### ③車道

ここからは、車道を歩きます。車に気をつけて歩いてください。

### ④城岳山頂

山頂には、展望所が設置されています。駐車場から108段の階段を登ります。

### 城岳展望所駐車場

ゴール  
駐車場・トイレあり

## ！ワンポイントアドバイス

●イノシシ出没地区内ですので、地元ガイドが必要です。

## 周辺の見どころ



### ●舅ヶ島千畳敷

舅ヶ島(しゅうとがしま)海水浴場から小島へと連なる広く平坦な岩礁で、量が千枚は敷けるほど広いことから「千畳敷」と名付けられました。小島の山の緑とそこへ続く千畳敷の浸食された奇岩、紺碧の海とのコントラストが、絶景を造り出しています。人気の観光地です。



### ●ユーミンの歌碑「荒井 由実「瞳を閉じて」の歌碑」

1974(昭和49)年、奈留には校歌がなく、当時の女子高生がユーミンに送った一通の手紙からこの歌が生まれて、今でも奈留高校の愛唱歌として歌い継がれています。ユーミン直筆の碑は、高さ2.5m幅2mの御影石です。新しい観光の名所となっています。



## 船舶時刻表

	福江港(発)		奈留港(着)
フェリーオーシャン	08:05	→	08:50
ニューたいよう	09:45	→	10:15
九商フェリー	11:45	→	12:35
フェリーオーシャン	13:00	→	13:45
ニューたいよう	15:55	→	16:25
フェリーオーシャン	17:15	→	18:00

	奈留港(発)		福江港(着)
フェリーオーシャン	06:35	→	07:20
フェリー太古	07:35	→	08:15
ニューたいよう	08:45	→	09:15
フェリーオーシャン	11:30	→	12:15
ニューたいよう	10:50	→	11:20
ニューたいよう	14:20	→	14:50
フェリーオーシャン	15:55	→	16:40

- 五島旅客船(株) 高速船 ニューたいよう フェリー オーシャン  
TEL:0959-72-8151
- 野母商船株式会社 フェリー太古  
TEL:0570-01-0510
- 九州商船(株) フェリー 万葉/椿  
TEL:0959-72-2191





●みかん屋

創業50年、奈留島の老舗です。50種類を超えるメニューは、ちゃんぽんや、丼、定食などあります。女将さんの笑顔がとってもステキです。

住所：五島市奈留町浦409-1  
電話：0959-64-2079  
営業時間：8:00～19:00  
定休日：第1・3日曜日



●もり食堂

新鮮なお魚を使ったメニューがたくさんあり、リーズナブルなお値段です。ソース焼そばは人気メニューです。

住所：五島市奈留町浦1815-10  
電話：0959-64-3300  
営業時間：9:00～19:00  
定休日：不定休



●イッソヨブソヨ

韓国語で「います・いません」の意味が店名です。店内は、子供も大人もわくわくする小物やお菓子でいっぱいです。

住所：五島市奈留町浦  
電話：080-1723-4878  
営業時間：9:00～18:00(予約したほうが良い)  
定休日：不定休

COLUMN

五島しま山コラム

世界文化遺産

「奈留島の江上集落」

奈留双子水晶の会

窄中 誠致(さこなか まさのり)



現在の教会が建築着工されたのは、1917(大正6年)です。当時の

信徒は40～50戸でしたが、教会建築の巨匠鉄川与助に建築を依頼しました。信徒たちはタブの木を伐り払い敷地を造成しました。建築資金はすべて、キビナゴの地引網で得た収入を出し合い、翌1918年(大正7年)3月完成しました。

緑の木々の間から白い壁とブルーの窓が見える外観はとても愛らしい印象をうけます。建物の構造は湿気を避けるため床を高くし、柱には手書きの木目模様、窓には花を描いた透明ガラスが使われています。また、天井はリブヴォールト(こうもり天井)を採用し、

荘厳さと温かさのある空間をつくりあげています。

教会の後ろに回ると屋根が交差する所に十字架をくり抜いた板が取り付けられています。当時は背後の樹木も低く、日が昇るといつでも十字架の印が教会の壁に映っていたと思いますが、今では樹木が高くなり、よく晴れた日で、太陽が高く上がった時に見た方は、幸運な人です。



3時間30分コース

標高：220.9m久賀島

歩行距離：9.22km

ばらか度：  

高低差：207m

累積標高差：登り286m / 降り292m

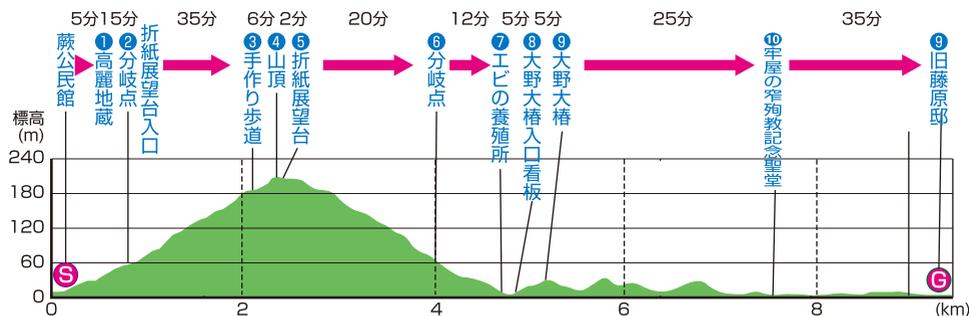
▲登山口：▲蕨公民館 ▼下山口：▼久賀島観光交流拠点センター（旧藤原邸）

アクセス：福江港→定期船20分 奥浦港→定期船19分



山頂からの展望

人口300人ほどの島は、全てが「久賀島の集落」として世界遺産(長崎と天草の潜伏キリシタン関連遺産)であり、重要文化的景観に認定されています。かつては4,000人程が住んでいた活気のある島でしたが月日ともに過疎が進みました。しかし、歩くことによって歴史や文化を感じ久賀島の魅力を満喫できます。蕨集落からスタートし、大切に祀られてきた高麗地蔵様、折紙展望台、大椿、牢屋の窄殉教記念聖堂、ゴールの旧藤原邸(久賀島観光交流拠点センター)など島の文化を体感できます。山頂付近にある「折紙展望台」は、島民が土地を提供し、島民達が、楽しみながら山を開き展望所を2カ所もうけています。2006(平成18)年度国土交通省手づくり郷土賞を受賞しています。1813(文化10)年に、「第8次 伊能忠敬測量隊」が来島した山です。いにしへの時を感じることでしょう。道も整備されていますので、ハイキング気分で楽しめるコースです。





チェック  
ポイント



### 蕨公民館

スタート地点



### ①高麗地蔵

地元住民に大切に祀らたお地蔵さまは、高麗島伝説の中にも登場。



### ②上山

山頂には三角点があり奈留島、福江島、上五島を一望できる。



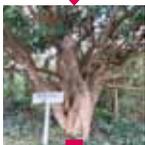
### ⑤折紙展望台

手作り展望台は、平成18年度国土交通省手づくり郷土賞(地域活動部門)受賞。



### ⑦エビの養殖所

拓水五島事業所のエビは、贈答用などとして全国に出荷。



### ⑧大野大椿

大切に見守られた大椿は根周り2m19cm。



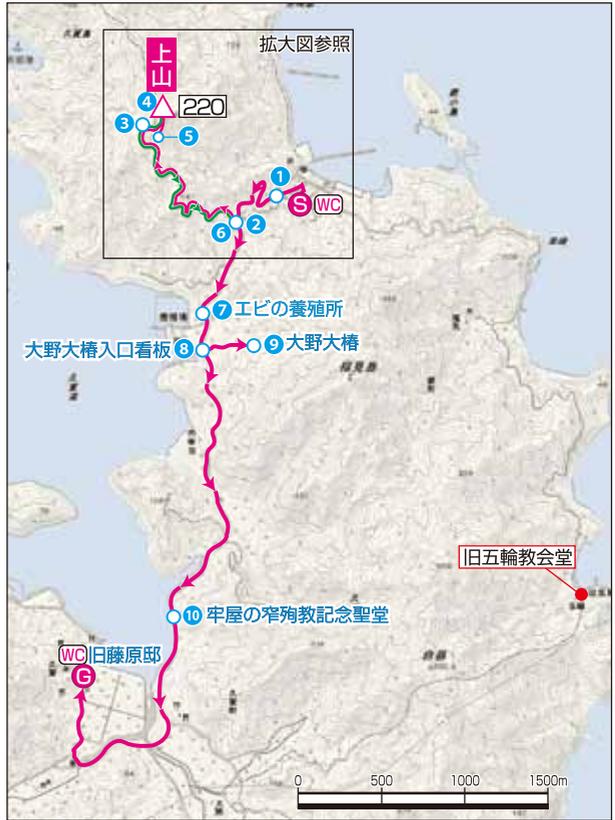
### ⑩牟屋の

窄殉教記念聖堂



### ゴール

久賀島観光交流拠点センター(旧藤原邸)室内にトレイがある。



## 周辺の見どころ



### ●高麗地蔵 / 高麗島伝説

不心得者がお地蔵様の顔を赤く塗ってしまい一夜のうちに島が沈んでしまった高麗伝説があります。その島から携えて持ってきた少し首が長いお地蔵様です。



### ●久賀島観光交流拠点センター / 旧藤原邸

世界遺産や久賀島の文化的景観に関する資料が展示されています。また、休憩の場として、飲食や休憩できます。事前予約が必要ですが、久賀島産の食材を使った食事を頂けます。

住所: 五島市久賀町103~104番地 電話: 0959-77-2115  
 営業時間: 9:00~17:00 定休日: 毎週月曜日(7月~10月は無休)  
 年末年始(12/29~1/3)



## 船舶時刻表

### 久賀航路【シーガル】〈福江～田の浦（久賀島）〉

福江港～田の浦港 ※ 1/1、1/2 を除く		[復路]	
福江港 (発)	田の浦 (着)	田の浦港 (発)	福江港 (着)
09:10	09:30	09:35	09:55
12:05	12:25	12:30	12:50
16:45	17:05	17:10	17:30

### 久賀航路【フェリーひさか】〈奥浦港（福江島）～田の浦港（久賀島）～福江港〉

奥浦港～田の浦港～福江港 (1/3~12/31) ※ 1/1、1/2 は休航			[復路]		
奥浦港 (発)	福江港 (発)	田の浦港 (着)	田の浦港 (発)	福江港 (着)	奥浦港 (着)
07:30	→	07:49	08:00	08:34	—
—	13:35	14:09	14:35	→	14:54
16:50	→	17:09	17:20	→	17:39



## バス時刻表

### ●福江島

福江 (発)		奥浦バス停 (着)	奥浦バス停 (発)		福江 (着)
8:30	→	8:45	14:57	→	15:17
9:20	→	9:35	15:42	→	16:02
10:10	→	10:25	18:11	→	18:31
11:10	→	11:26			

\*時刻表は2019年3月現在



### ●椿の里

住所: 五島市田ノ浦町333-1  
 電話: 090-9598-1107(坂谷)  
 営業時間: 予約制 定休日: 不定休



### ●久賀タクシー

住所: 五島市久賀町217-23  
 電話: 0959-77-2008  
 レンタカーの予約もできます。

国の「重要文化的景観」と、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の久賀島。以前は棚田や段々畑が美しい島でしたが、現在は高齢化のために耕作放棄地が増えてきました。

島の風景は、季節や天候、そして時間により変化します。波静かで晴れた日の朝。久賀湾は、まるで鏡のように空や山を映します。雨の日の鉛色の海は趣深く、風の日の白く碎ける波もまた美しいものです。山桜が咲き始めると代掻きが始まり、島は活気づきます。山々の新緑は、光に満ち溢れてきます。白やピンクの野バラの花、紫色のセンダンの花、赤いオニユリやうす緑のウバユリ、そしてムベの花。どの花も風に乗る香りが漂ってきます。フワッと柔らかいピンクのネムの花は、優しい気持ちにさせてくれます。黄色いツワブキの花は、寒い中でも陽だまりの香りがします。そして春が近づくと赤い椿が島を彩るのです。そのような島のそこそこには、民話

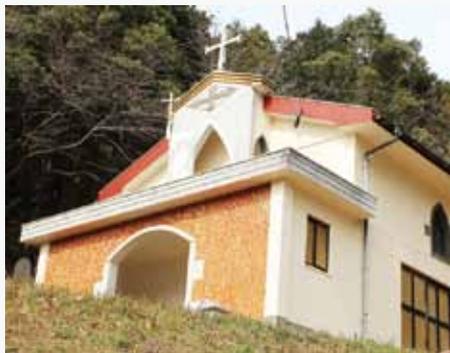
や言い伝えのもととなった場所や物が、今も大切に守られています。

自慢の風景を訪れる方々にご覧いただきたいと、島民は四方を見渡せる山に、自分たちだけで展望台を造りあげました。四季折々の風景や花々、民話などを楽しみながら、久賀島を歩きませんか。



「久賀島ブログ」の運営

<http://blog.hisakajima.com/>



明治初期に五島地区では五島崩れと呼ばれる激しいキリシタン迫害がありました。その始まりがここ久賀の迫害です。明治元年キリシタンだと名乗り出た久賀の住民、幼児か

ら高齢者まで約200名をここに移築したわずか6坪の家に押し込められました。畳一枚17名に相当します。食事は朝晩芋一切れずつ、大小便もその場でさせたり、ときには呼び出して拷問にかけました。寒さ、飢え、不潔さ等が8カ月間ほど続き、最終的に42名の人が殉教しました。「長崎の殉教者」に出てくる宮本タキさん（昭和32年当時97歳の岩本タキさん）の話。「私が8つの時、牢に入れられました。芋一切れが食事でした。父と母が自分の分を私に食べさせました。それで私はひもじくなかったが、父も母も牢で死にました。父と母のこと、牢のことなど今考えても胸がはりさけるような思いです。」

2時間コース 標高：男岳150m 女岳129.3m 歩行距離：3.4km



ばらか度： 高低差：145m

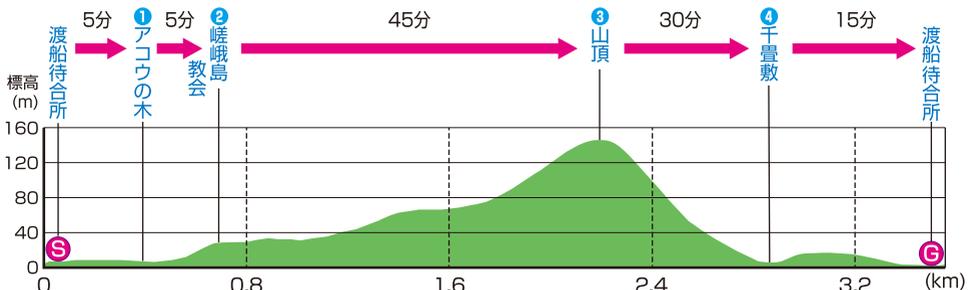
累積標高差：登り162m／降り162m

▲登山口：▲渡船港待合所 ▼下山口：▼渡船港待合所

アクセス：福江港→貝津港：車で50分 福江空港→貝津港：車で50分 貝津港から定期船で13分



西海国立公園の特別保護地域で国内有数の景勝地です。二つの島が噴火でつながってできた周囲12キロの小さな島ですが、千畳敷など島内は千変万化。噴火口も海中にあるので、火山の爆発で出た灰や礫などが降り積もり、海食もあって複雑な地形と地層のつながりが目の前に広がります。港のスタートからアコウ樹の巨大な姿に圧倒されます。10分ほどのぼると、海の見晴らしの良い場所に100年の歴史をもつ嵯峨島教会があります。さらに登ると、登山道や階段などの草をボランティアで刈ってくださっている田端さんのお住まいがあります。頂上まで約30分。広い空間が広がり標柱が頂上であることを教えてくれます。海に浮かぶ福江島、そして島内の女岳も一望できます。下りは階段ですが、わきの芝道も使えます。嵯峨島一の景勝地千畳敷奇観と東シナ海の広い海原を足下に見ながら20分ほど下れば、千畳敷入口につきます。





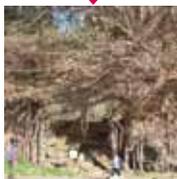
### 渡船港待合所

スタート  
トイレあり。島の案内  
看板もあります。



### ③山頂

北部に位置する山頂から  
は、向かい合うよう  
に女岳が見えます。



### ①アコウの木

凝灰岩の崖にアコウの  
気根が複雑に張り付き、  
根が垂れている様子は  
嵯峨島の珍奇な景観です。



### ④千畳敷

火山噴出物が幾重にも重なることで、この独特な海岸となっています。素晴らしい景観です。



### ②嵯峨島教会

1918 (大正7) 年に信徒たちが多く住む地区に木造の現教会が完成させられました。

### ゴール

渡船港待合所

## 周辺の見どころ



### ● 嵯峨島教会

1918(大正7)年に建てられた平天井の教会です。信徒たちはたびたび改修や補修を繰り返しながら大切に使ってきました。三井楽教会から月に2回司祭が巡回してミサが行われています。信徒のほとんどは漁業に従事しており、危険を伴う海の仕事を船にマリア像を安置して漁の安全を祈願しているそうです。



### ● 千畳敷

船着場から歩いて約10分、島の西岸に火山活動による放出物の層理や、広々とした平坦な岩盤(千畳敷の名の由来)からなる絶景があります。ここでは多くの奇岩、海食洞、海食崖などを見ることができます。



### ● オーモンデー

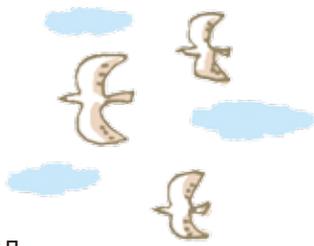
盆供養の念仏踊りです。構成はカネたたき、踊り手10名程で、半そでシャツに黄色の短い腰布を巻き、舞茸(まいぶき)の葉で編んだ蓑を腰につけ、金銀五色の切紙を飾ったカブトをかぶり、太鼓の前にたき、パチを持って踊ります。1971(昭和46)年、国選択無形民俗文化財に指定されました。

## 食事処



### ● 中村商店

・自販機あり ・カップラーメン・アイス・日用品  
 ・レンタルサイクリング ・釣り具あり  
 【レンタサイクルについて】  
 料金:500円(3時間) / 1,000円(7時間)  
 ※延長料金1時間ごとに200円  
 電話:0959-84-4134



## 船舶時刻表

\*お問合せ先 嵯峨島旅客船(有)  
 〒853-0601  
 長崎県五島市三井楽町濱ノ畔1473-1  
 電話: 0959-84-2785  
 \*時刻表は2019年3月現在

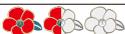
貝津港(発)	→	嵯峨島(着)	嵯峨島(発)	→	貝津港(着)
09:10	→	09:23	08:10	→	08:23
11:30	→	11:43	11:00	→	11:13
13:35	→	13:48	12:50	→	13:03
16:45	→	16:58	16:00	→	16:13

\*2便は土日祝および学校休校日(春夏秋冬休み・行事休みなど)は運休

3時間コース

標高：129.3m

歩行距離：6.8km

ばらか度：

高低差：133m

累積標高差：登り219m／降り219m

▲登山口：▲渡船港待合所 ▼下山口：▼渡船港待合所

アクセス：福江港→貝津港：車で50分 福江空港→貝津港：車で50分 貝津港から定期船で13分

島の西海岸は東シナ海の激しい波によって削りとられた海蝕崖の絶壁と、火山の断面などが観察できます。赤色の火山砕屑物に灰色の溶岩が層になっている様子は、世界的にも珍しい地学的資料となっているそうです。



### 渡船港待合所

スタート  
トイレあり。島の案内看板もあります。



### ③山頂

広場となっており、椅子も設置されています。



### ①小野神社

自刃した玉之浦納の祀られている神社です。4月の大祭では、奉納相撲がおこなわれています。



### ④女岳火口展望所

火山の断面が見え、層になった火山砕屑物や溶岩などが観察できます。



### ②玉之浦納の城跡

玉之浦納が福江島から嵯峨島に逃げ、その時に立てこもった場所と言われています。

ゴール  
渡船港待合所



4時間30分コース

標高：細ヶ岳25m/番岳91.5m

歩行距離：7.14km

ばらか度：  

高低差：88m

累積標高差：登り167m/降り167m

▲登山口：黄島港 ▼下山口：黄島港

アクセス：福江港→定期船で37分



江戸時代から昭和21年までクジラ漁が盛んで、大正2年には1162人を数えた人口が現在は約30人。「木と水さえあれば福江城下じゃ負けはせぬ」と繁栄を誇った島です。防波堤や崖壁の巨大な石積みは壮観で、人の歴史を感じます。上陸すると美しい石垣の屋敷や、多くの地藏堂が残されています。島のためにと唯一の赤江商店のお姉さんが笑顔で迎えてくれます。高台に広い運動場を持った黄島小中学校の校舎もそのまま。集落を過ぎると、海水淡水化施設があります。ここから30分ほど歩くと、長崎県一低い火山「細ヶ岳」です。整備された道を上がると25メートルの山頂からは海の向こうに福江島の鬼岳が見えます。海底で噴火した海食洞を見て、島一周をつづけます。釣りのメッカ美漁島や海岸に空いた溶岩トンネル「丈の穴」入口をへて黄島港に戻ります。懐中電灯があれば丈の穴の観音様を、ぜひ拝観してみてください。





チェック  
ポイント



#### スタート／黄島港

「島の宝100景」である溶岩を積み上げた防波堤があります。



#### ①消防倉庫前

五島市消防団第十八分団の消防車はとっても可愛い軽自動車です。



#### ②山頂

島民の手作りの碑があります。山頂からは福江島が一望できます。



#### ③細ケ岳の海蝕洞窟

洞窟の波が「ワンワン」と聞こえることから地元では、通称「ワンワン」と呼ばれている。



#### ④淡水化施設

昭和59年、太陽光発電による海水の淡水化施設が世界で初めて設置されました。



#### ⑧ミノハエ鼻

釣りポイントであり、美しい島、美漁島(びろうじま)が一望できます。



#### ⑩延命院

島に唯一ある真言宗のお寺です。五島八十八カ所札所(15番)です。



#### ⑪黄色島神社

祭神は、神功皇后。1959年頃までは、「祇園祭」として賑わっていました。

## ！ワンポイントアドバイス

- 島の人口は30名程ですので、自動販売機はありません。
- ゴミは必ず持ち帰ってください。

## 周辺の見どころ



### ●黄島神社

1422(応永29)年に姫神大明神として創立。武運長久、国家安泰の祈願社です。赤島と同様の言い伝えがあり、海底から引き上げた甕を祀っていたところ、馬同士の争いで甕が割られました。その中から聖観音像がでてきました。



### ●延命院

明星院の末寺であり、本堂前には弘法大師の立像及び新四国八十八カ所の石像を安置しています。当寺にある護摩の灰で作っている弁財天は弘法大師の作であると言い伝えられています。

## 食事処



### ●赤江商店

島で唯一の商店です。弁当はありませんがパンやお菓子・飲み物などあります。店主が笑顔で迎えてくれます。  
電話:0959-73-6810  
営業時間・定休日:不定休



### ●民宿おうしま

予算に合わせた食事を提供してくれますが予約が必要です。新鮮なお魚がメインで、民宿も兼ねています。  
住所:五島市黄島町51  
電話:0959-73-6905  
営業時間:予約制  
定休日:不定休



## 船舶時刻表

\*お問合せ先 黄島海運  
\*時刻表は2019年3月現在

福江港(発)		福江(着)
07:35	→	08:12
14:00	→	14:37
黄島港(発)		福江港(着)
08:25	→	09:00
15:30	→	16:05

## タクシー連絡先

地域	会社名	所在地	予約・お問い合わせ先
福江島	大波止タクシー	東浜町	0959-72-2854
	観光タクシー	幸 町	0959-72-4151
	ばらもんタクシー	岐宿町川原	0959-82-0032
	五島タクシー	福江町	0959-72-2171
	西海タクシー	江川町	0959-72-5131
	三井楽タクシー	三井楽町濱ノ畔	0959-84-3136
奈留島	奈留タクシー	奈留町	0959-64-2101
	丸浜タクシー	奈留町	0959-64-3171
久賀島	久賀タクシー	久賀町	0959-77-2008

## バス会社連絡先

地域	会社名	所在地	予約・お問い合わせ先
福江島	五島バス観光課	東浜町福江港ターミナル内	0959-72-2173



## 登山・トレッキングガイド団体紹介

■ NPO 法人アクロス五島	
ガイド内容	五島市全般の登山・散策等
料金	<ul style="list-style-type: none"> <li>●七ツ岳登山・父ヶ岳登山 15,000 円</li> <li>●七ツ岳・父ヶ岳縦断 25,000 円</li> <li>●鬼岳火口一周トレッキング・大瀬崎ハイキング 6,000 円</li> <li>●散策・ハイキング 1H 2,000 円</li> </ul> ガイド1人の料金です。 ＊お客様10名以上はガイド2名・20人以上はガイド3名必要となります。
お問合せ先	住所：五島市三尾野町 998-17 TEL：0959-72-7505 FAX：0959-72-7201
メール / HP	info@goto-acros.net / https://goto-acros.net/

■ 五島市ふるさとカイドの会	
ガイド内容	七ツ岳登山・鬼岳トッレキング・大瀬崎ハイキング・嵯峨島トレッキング
料金	ガイド1人につき1時間 3,000 円 ＊お客様10名以上の場合はご相談ください。
お問合せ先	住所：五島市上大津町 592-1 TEL：0959-88-9075 FAX：0959-72-7520
メール / HP	info@goto-guide.jp / http://goto-guide.jp/

■ 奈留双子水晶の会 (奈留島登山ガイド)	
ガイド内容	遠見番山・水晶岳・城岳
料金	ガイド1人につき 15,000 円 (10名まで) ＊お客様10名以上はガイド2名・20人以上はガイド3名必要となります。
お問合せ先	サコナカ電気 住所：五島市奈留町 1838-9 TEL：0959-64-3163 FAX：0959-64-4708
メール / HP	sako@mbf.ocn.ne.jp / https://www.gotoshichifukuimo.jp/



長崎県五島  
しま山

 五島市